

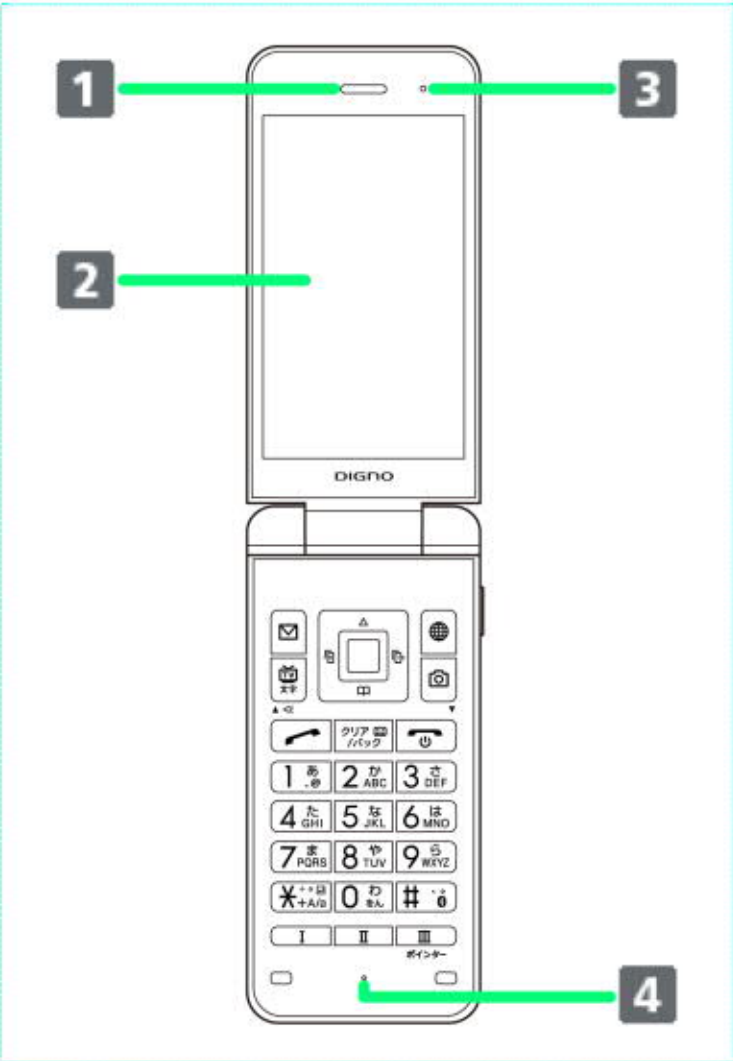
記載内容について

開発中の製品につき、本マニュアルに記載されている仕様、外観、画面、名称等は実際とは異なる場合があります。

各部の名前とはたらき

- ↓ 本体について
- ↓ 着信／充電LEDについて
- ↓ 待受画面でのキーのはたらき
- ↓ クローズポジションでのキーのはたらき

本体について



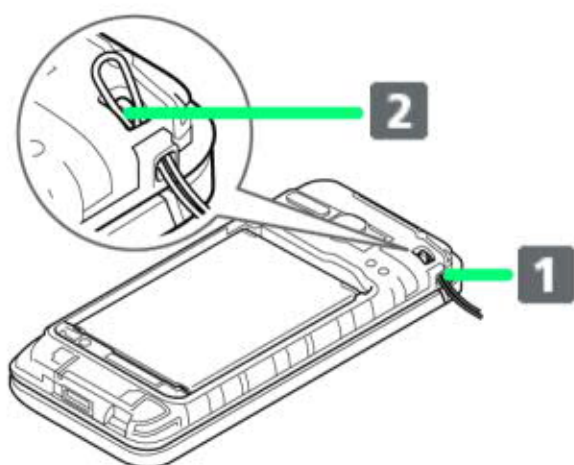
名称	説明
1 受話口／スピーカー	通話相手の声や音楽、動画、ワンセグなどの音声が聞こえます。
2 ディスプレイ	各種画面を表示します。
3 気圧調整穴	性能を保つための穴です。シールなどを貼り付けないでください。
4 送話口	自分の声を通話相手に伝えます。

名称	説明
1 ストラップホール	ストラップを取り付けるための穴です。
2 着信／充電LED	充電中や電話／メールの着信、その他の通知が届くと光ってお知らせします。
3 サブディスプレイ	時計や電話／メールの着信などの通知マークを表示します。
4 赤外線ポート	赤外線通信時に利用します。
5 撮影ライト／簡易ライト	撮影時などにライトを点灯します。また、懐中電灯のように利用できます。
6 通信用内蔵アンテナ	通話時、インターネット利用時などに使用します。感度に影響しますので、シールなどを貼ったり手で覆ったりしないでください。
7 カメラ	写真や動画を撮ります。
8 電池カバー	USIMカードやSDカード、電池パックの取り付け／取り外し時に取り外します。
9 外部接続端子 (USB Type-C専用) ¹	ACアダプタなどを接続します。

1 外部接続端子はUSB Type-C専用です。microUSB (Type-B)を無理に差し込むと破損・故障の原因となります。

ストラップの取り付け方法について

電池カバーを取り外してから、ストラップホール(1)にストラップを通し、中のストラップピン(2)にストラップを掛けて外側へ引いてください。ストラップ取り付け後は、電池カバーを取り付けてください。



着信／充電LEDについて

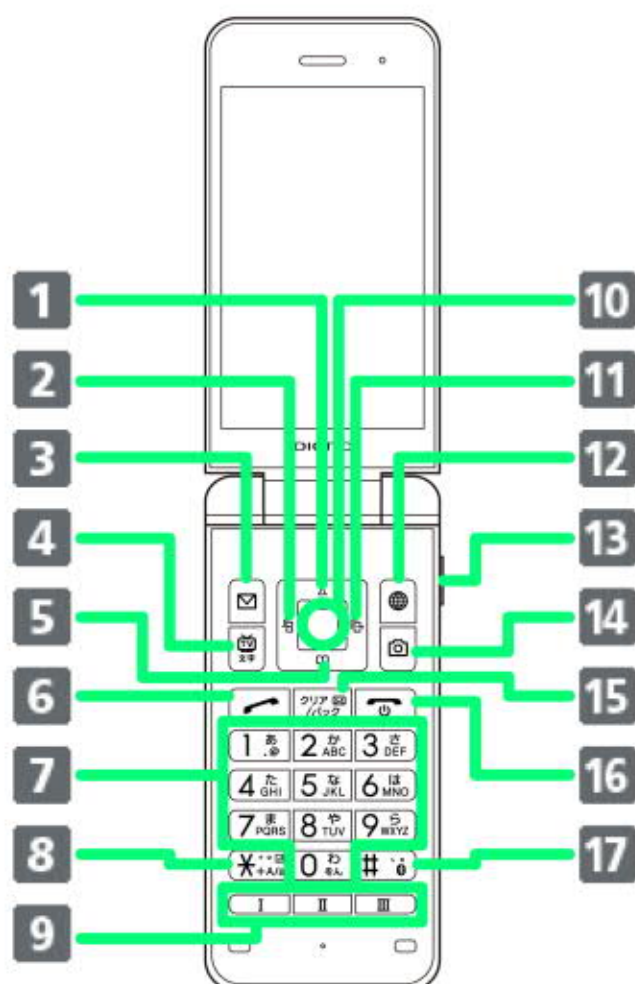
充電中や電話／メールの着信時に点灯／点滅してお知らせします。

ランプの色と表示状態	通知内容
赤の点灯	充電中
赤の点滅	電池残量不足による電源投入不可や、充電異常
青の点滅	不在着信あり／新着メールあり
青の速い点滅	着信中

着信／充電LEDの設定について

着信／充電LEDの設定は変更できます。詳しくは「[サウンド・通知に関する設定](#)」を参照してください。

待受画面でのキーのはたらき



キー(名称)	説明
1 (マルチガイド上キー)	待受画面の項目選択カーソルを表示
2 (マルチガイド左キー)	着信履歴を表示
3 (メールキー)	メールメニューを表示、S!メール作成画面を表示(長押し)
4 (文字キー)	簡易ライトを点灯(長押し)
5 (マルチガイド下キー)	電話帳一覧を表示、電話帳の新規登録(長押し)
6 (開始キー)	すぐリンクを起動、ダミー着信を起動(長押し) ¹
7 0 わせん ~ 9 ら WXYZ (ダイヤルキー)	電話番号入力、すぐ文字を起動 ¹ 、電話帳検索(長押し)
8 * (＊キー)	「＊」を入力、すぐ文字を起動 ¹ 、国際アクセス番号を入力(長押し)
9 I / II / III (カスタマイズキー)	あらかじめ登録してある機能を起動、履歴一覧画面の表示(I長押し)、通知パネルを表示(II長押し)
10 (センターキー)	メインメニューを表示、クローズポジション時のマナーシャッター(サイドキー)操作のロック／解除(長押し)
11 (マルチガイド右キー)	発信履歴を表示
12 (ブラウザキー)	ブラウザを起動、ブラウザメニューを表示(長押し)
13 (サイドキー)	マナーモードメニューの起動、マナーモードの設定／解除(長押し)

	14	 (カメラキー)	カメラ(ビデオ)を起動、データフォルダを起動(長押し)
	15	 (クリア/バックキー)	簡易留守録リストを表示、簡易留守録のON/OFF(長押し)
	16	 (電源/終了キー)	待受画面の情報の表示/非表示、電源OFFの確認画面を表示(長押し)
	17	 (#キー)	「#」を入力、すぐ文字を起動 ¹ 、Bluetooth®のON/OFF(長押し)

2 設定が有効のときに動作します。

マルチガイドキーの表記について

オンラインマニュアルではマルチガイドキーを、次のように表記しています。

-  または  を押すとき: 
-  または  を押すとき: 
-     のいずれかを押すとき: 

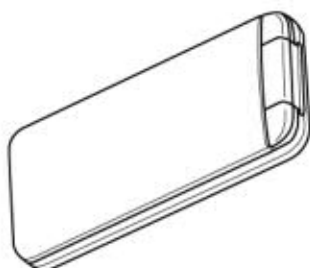
クローズポジションでのキーのはたらき

	名称		説明
	1	マナーハンズフリー (サイドキー)	サブディスプレイを表示、マナーモードの設定/解除(長押し)

ポジションについて

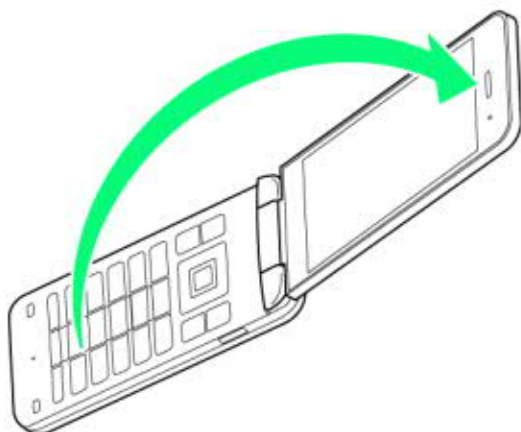
クローズポジション

2つ折りにした状態です。持ち運ぶときは、この状態にしてください。



オープンポジション

開いた状態です。キー操作や通話をするときは、この状態にしてください。



USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

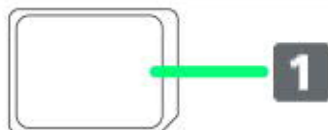
↓ USIMカードを取り付ける

↓ USIMカードを取り外す

↓ SIMロック解除について

USIMカードのお取り扱い

USIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



① IC(金属)部分

USIMカードのお取り扱いについては、下記のソフトバンクのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/>

- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

USIMカード利用時のご注意

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

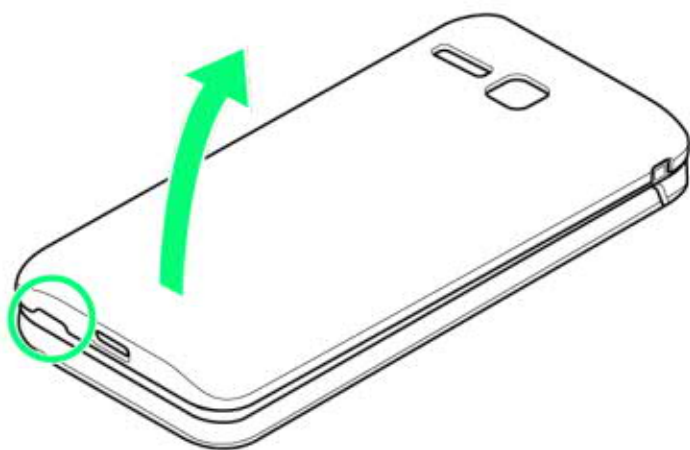
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードや携帯電話(USIMカード挿入済み)を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

USIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

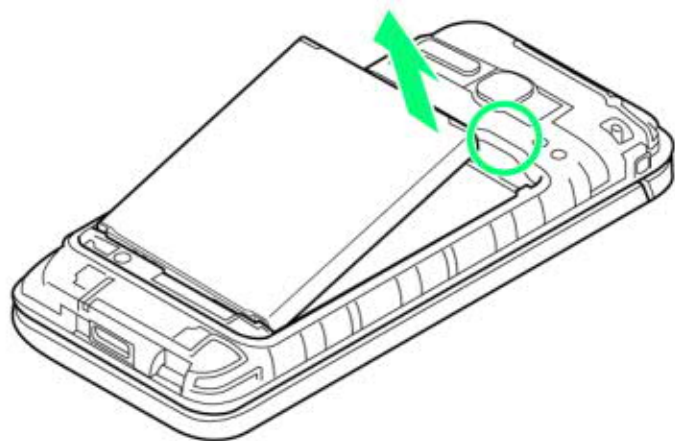
電池カバーを取り外す



- 背面カバーのくぼみに指先をかけて、電池カバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外してください。

2

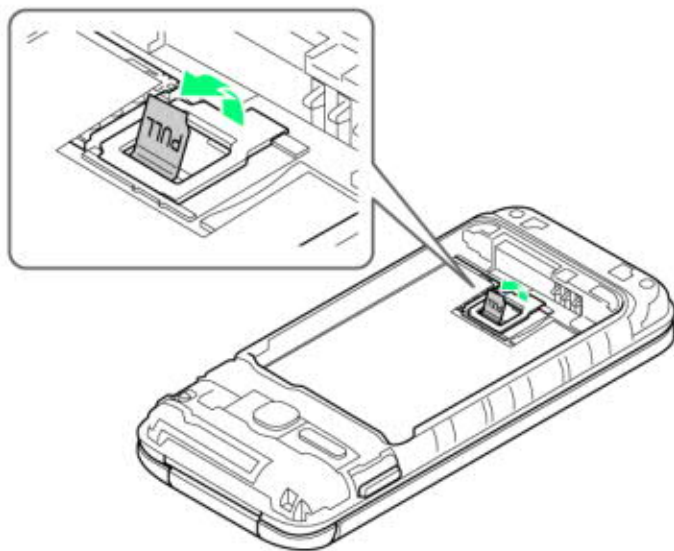
電池パックを取り外す



- 本機の凹部から電池パックの上側に指先をかけて、電池パックを矢印の方向へゆっくりと持ち上げてください。

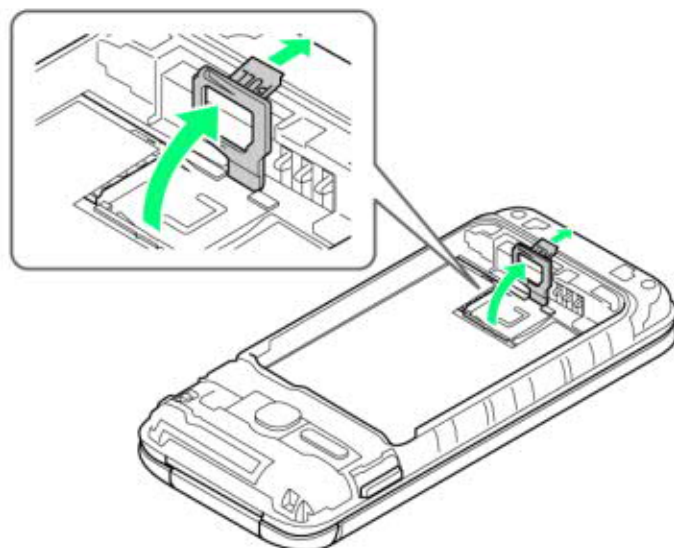
3

タブを矢印の方向に持ち上げる

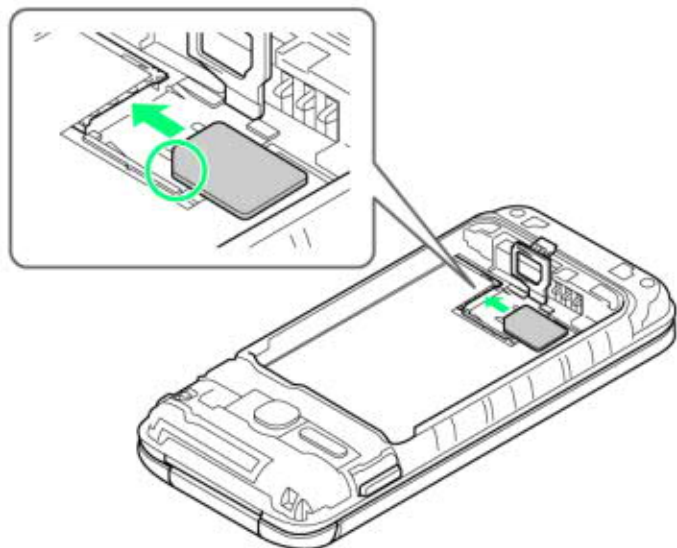


4

タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる

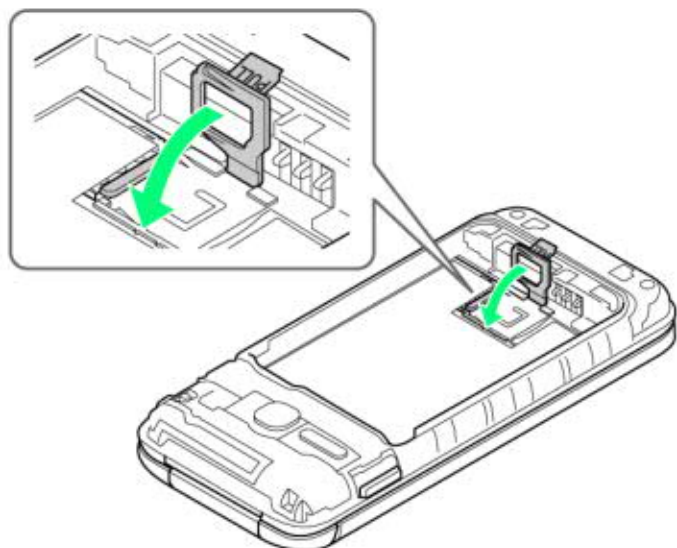


USIMカードを矢印の方向にスライドさせ、USIMカードスロットにカチッと音がするまで押し込む

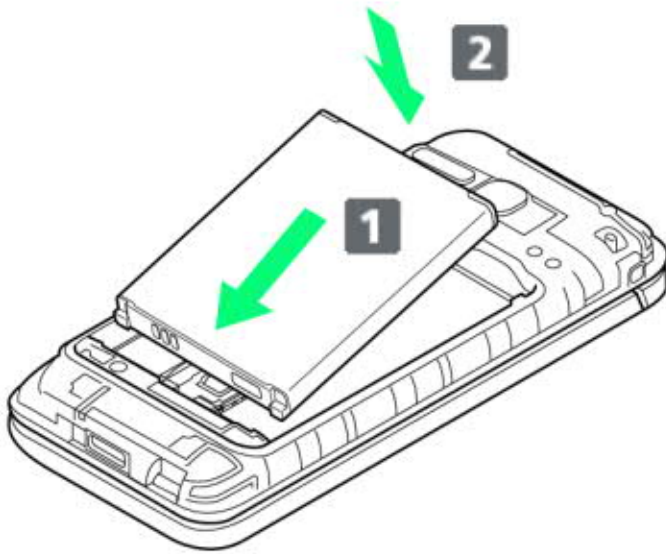


■ 切り欠きの位置に注意してください。

ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする

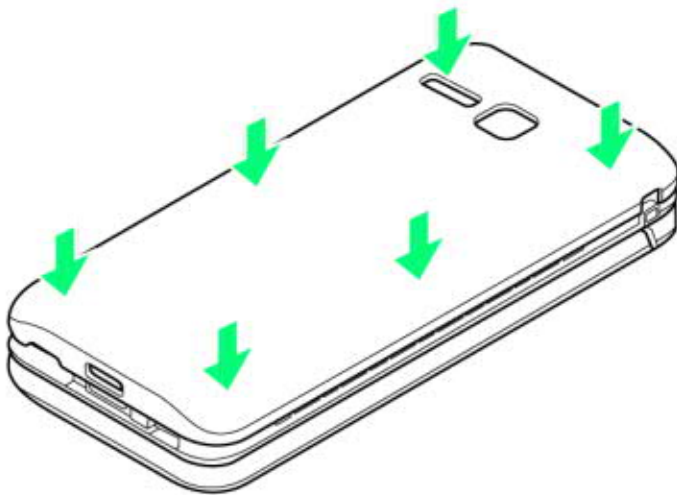


電池パックを取り付ける

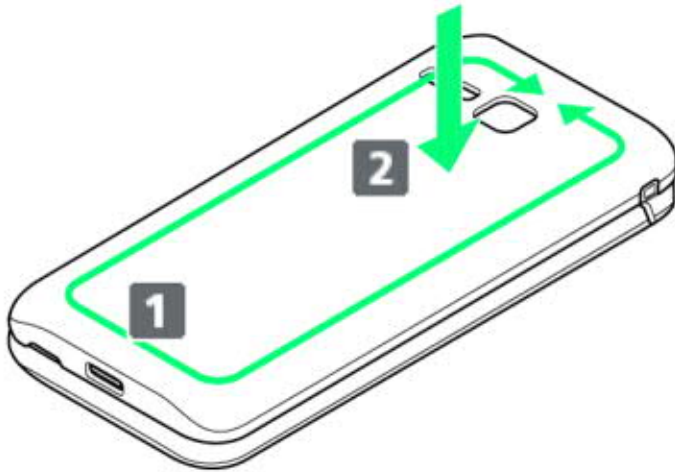


- 電池パックと本機の金属端子が合うように**1**の方向に差し込んでから、**2**の方向にはめ込みます。

電池カバーと本機を合わせるように置き、電池カバーを矢印の方向へ押す



電池カバーの外周を **1** の方向になぞり、**2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる

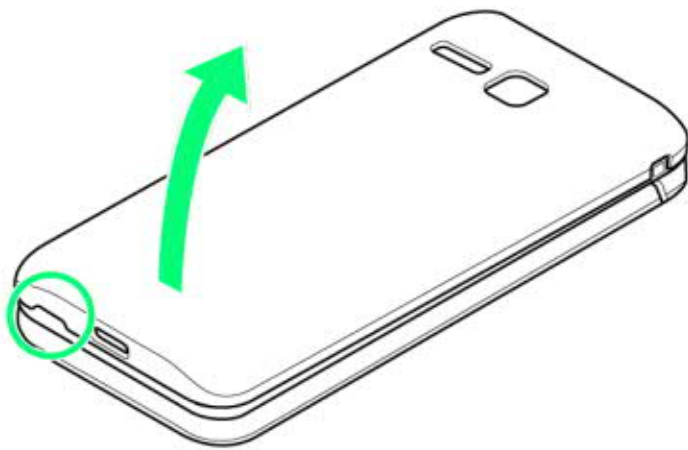


 USIMカードの取り付けが完了します。

USIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

電池カバーを取り外す

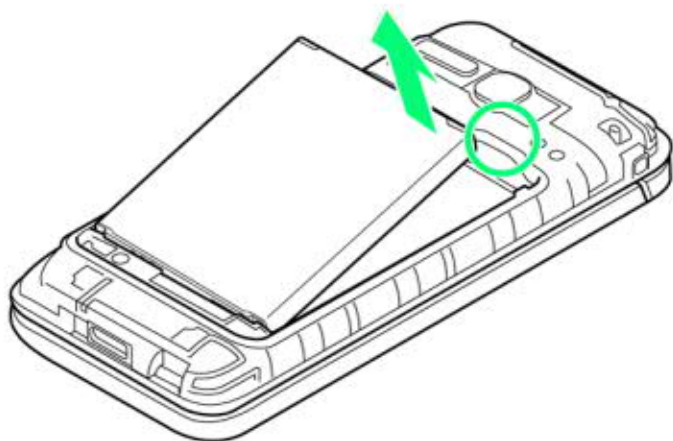


- 背面カバーのくぼみに指先をかけて、電池カバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外

してください。

2

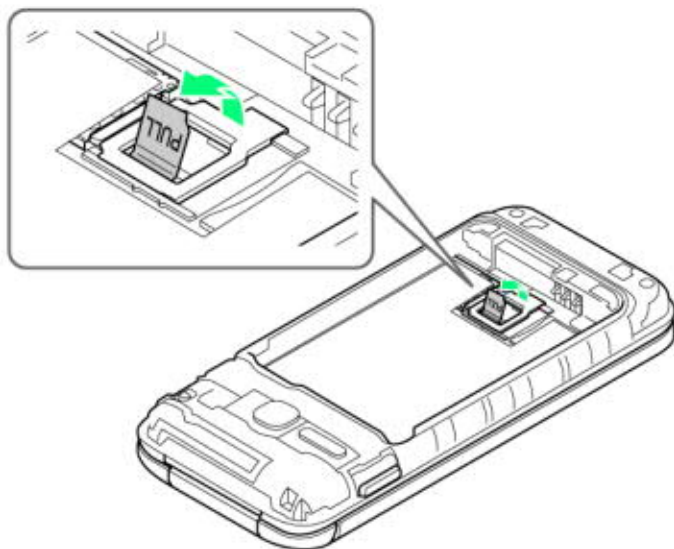
電池パックを取り外す



- 本機の凹部から電池パックの上側に指先をかけて、電池パックを矢印の方向へゆっくりと持ち上げてください。

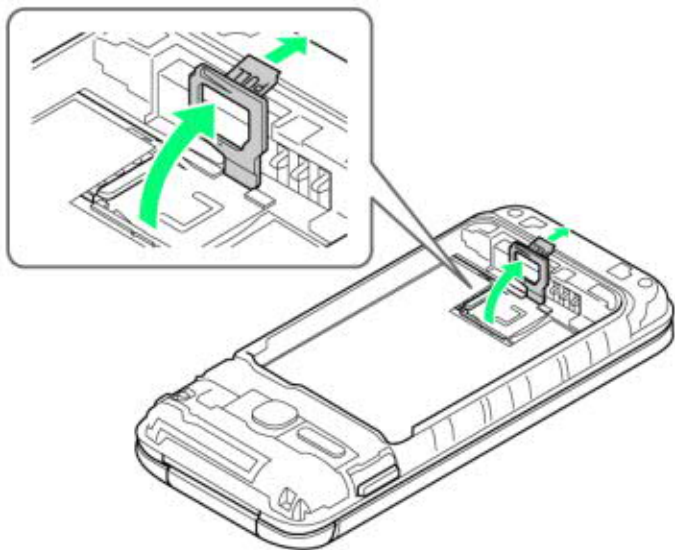
3

タブを矢印の方向に持ち上げる



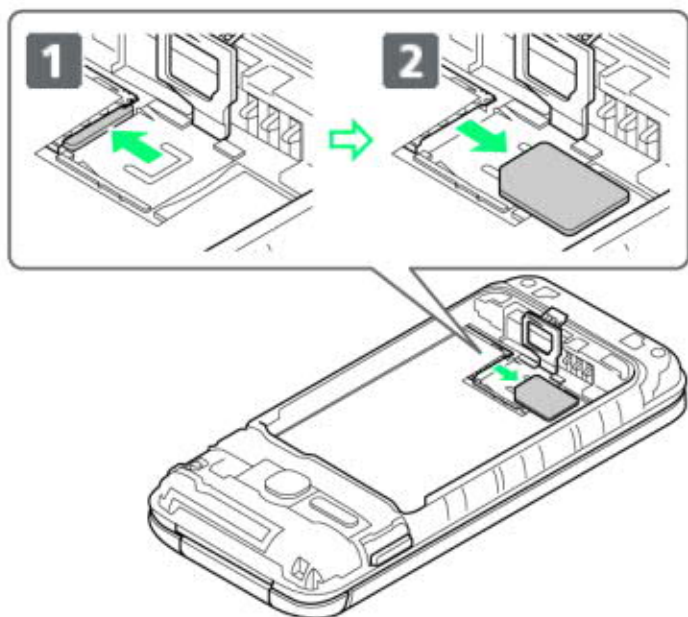
4

タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる

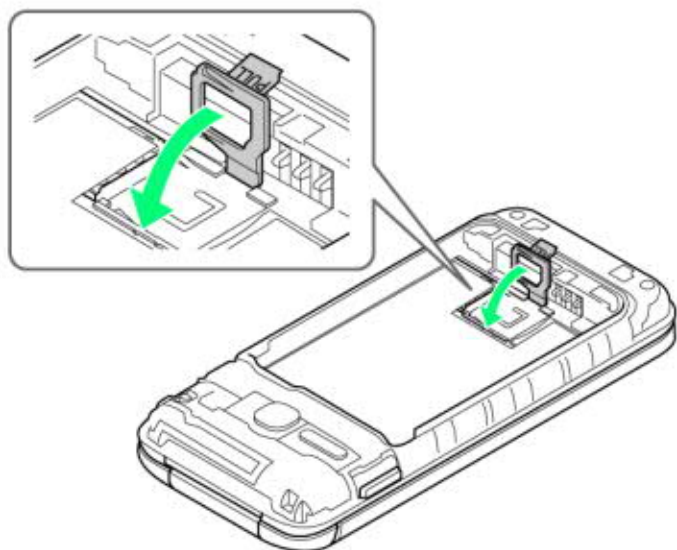


5

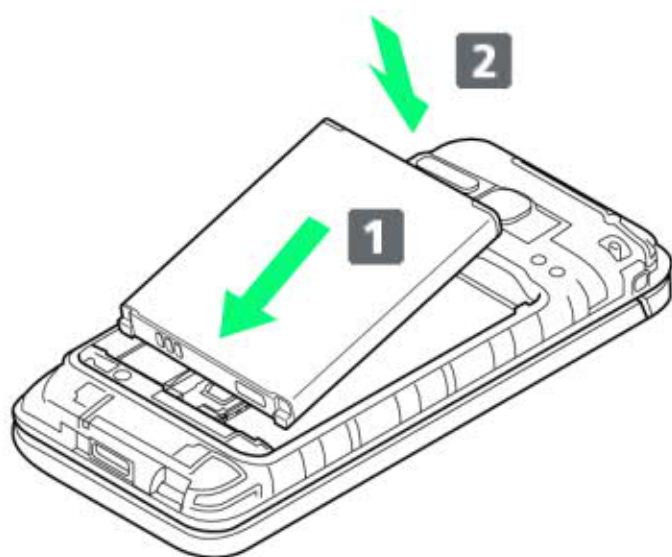
USIMカードをカチッと音がするまで押したあと(1)、まっすぐに引き出す(2)



ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする

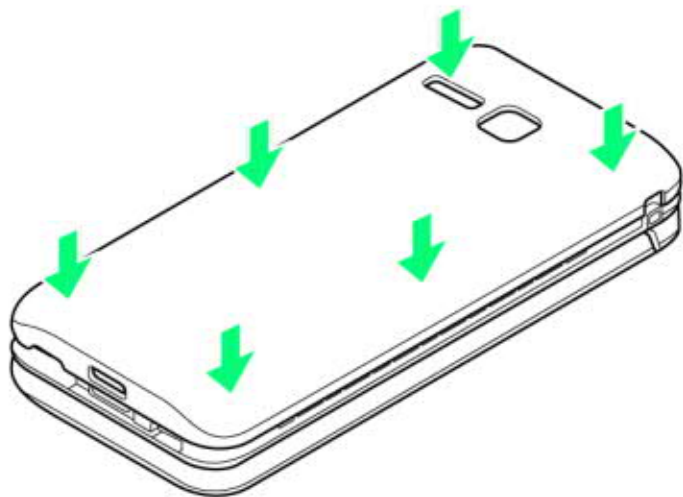


電池パックを取り付ける

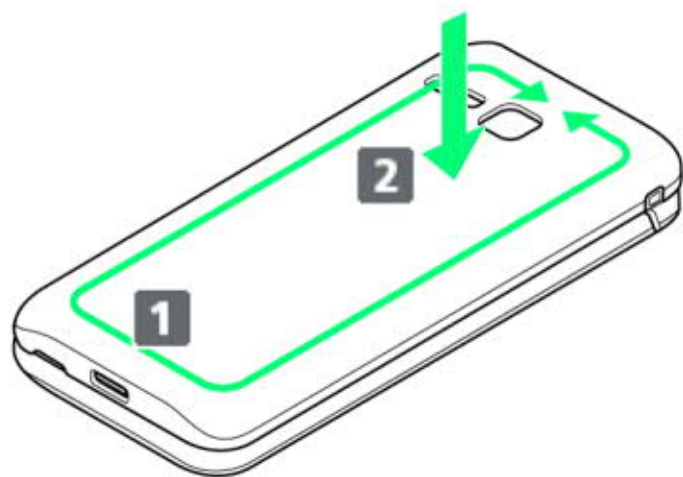


- 電池パックと本機の金属端子が合うように **1** の方向に差し込んでから、**2** の方向にはめ込みます。

電池カバーと本機を合わせるように置き、電池カバーを矢印の方向へ押す



電池カバーの外周を **1** の方向になぞり、**2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



 USIMカードの取り外しが完了します。

SIMロック解除について

本機はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- 他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限されることがあります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除について詳しくは、ソフトバンクのウェブサイトをご確認ください。

本体メモリ／SDカードについて

本機は最大32GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

また、システムデータやアプリ、撮った写真や動画などのデータを保存する場所として、本体メモリが利用できます。

- ↓ SDカードを取り付ける
- ↓ SDカードを取り外す
- ↓ SDカードをフォーマットする

！ 本体メモリ／SDカード利用時のご注意

本体メモリ／SDカードの登録内容について

本体メモリ／SDカードの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- SDカードを無理に取り付けたり、取り外したりしないでください。
- 端子面に手や金属で触れないでください。
- データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。
- データの消去や上書きなどにご注意ください。

microSDHCカードについて

本機は、SDHC規格のSDカード（microSDHCカード）に対応しています。microSDHCカードは、SDHC規格対応機器でのみご使用いただけます。

保存先について

お買い上げ時、本機で撮った写真や動画などのデータは、本体メモリに保存されるように設定されています。

🚫 SDカードの取り扱いについて

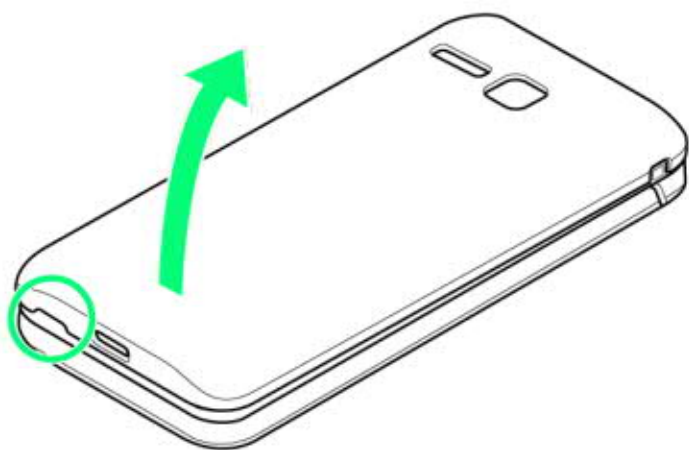
SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SDカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

1

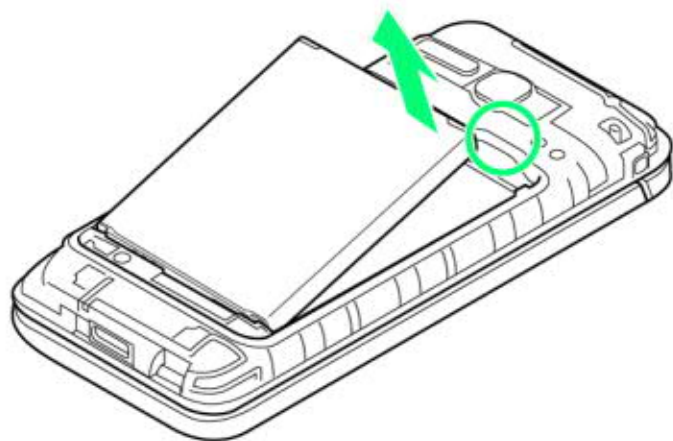
電池カバーを取り外す



- 背面カバーのくぼみに指先をかけて、電池カバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外してください。

2

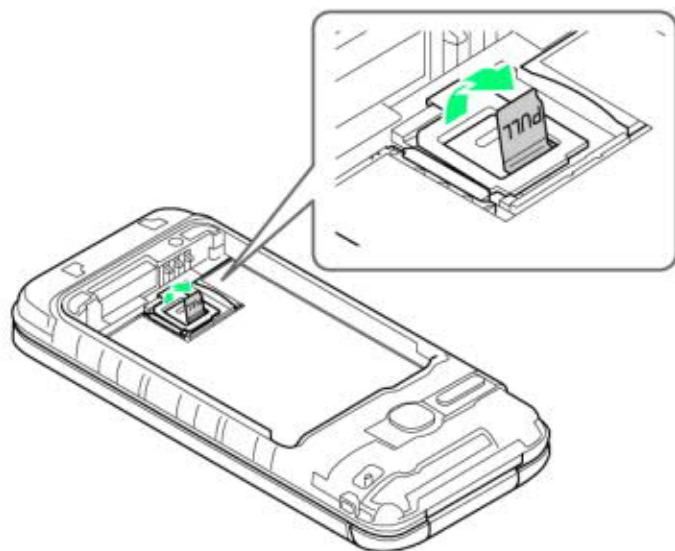
電池パックを取り外す



- 本機の凹部から電池パックの上側に指先をかけて、電池パックを矢印の方向へゆっくりと持ち上げてください。

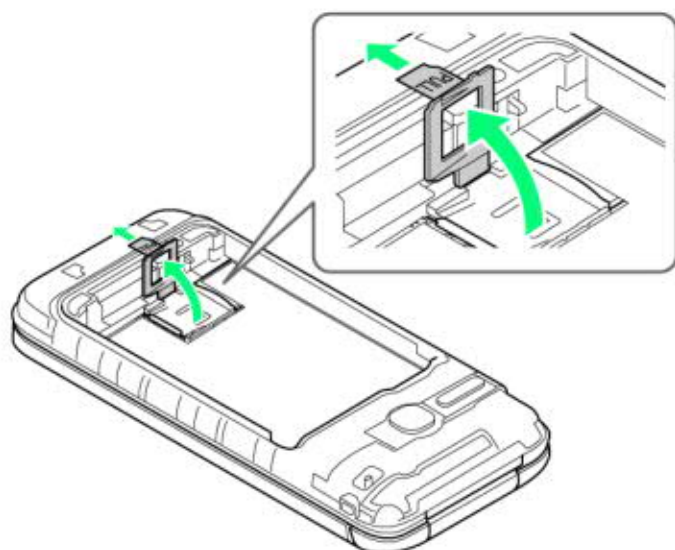
3

タブを矢印の方向に持ち上げる

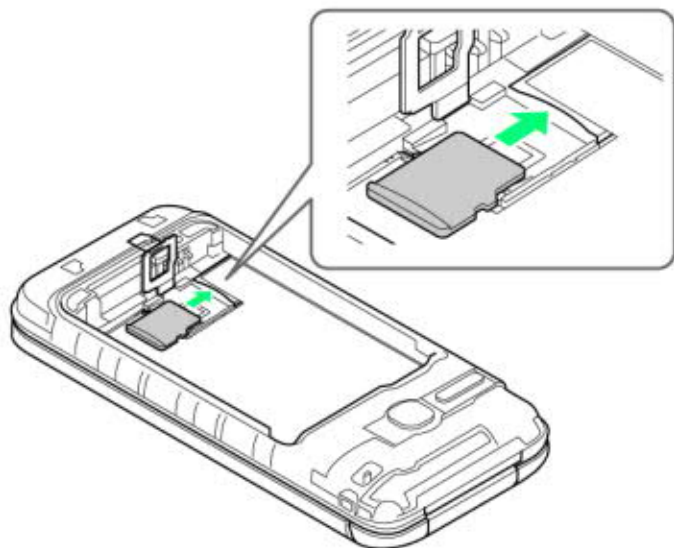


4

タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる

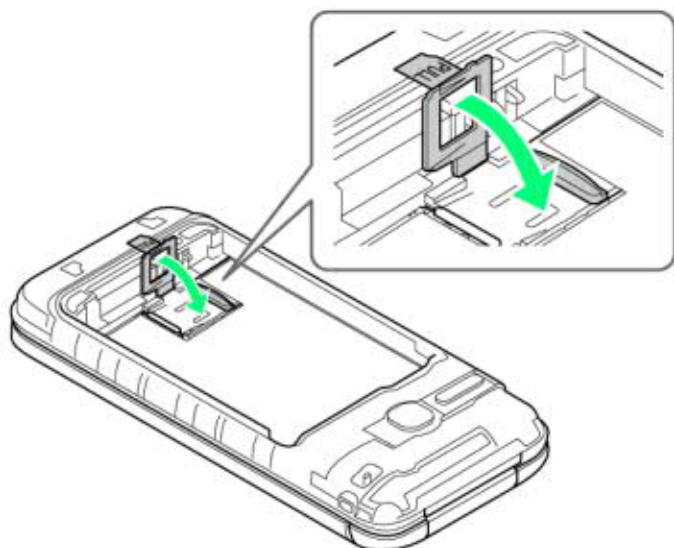


SDカードの端子(金属)面を下にして、矢印の方向にスライドさせ、SDカードスロットに押し込む

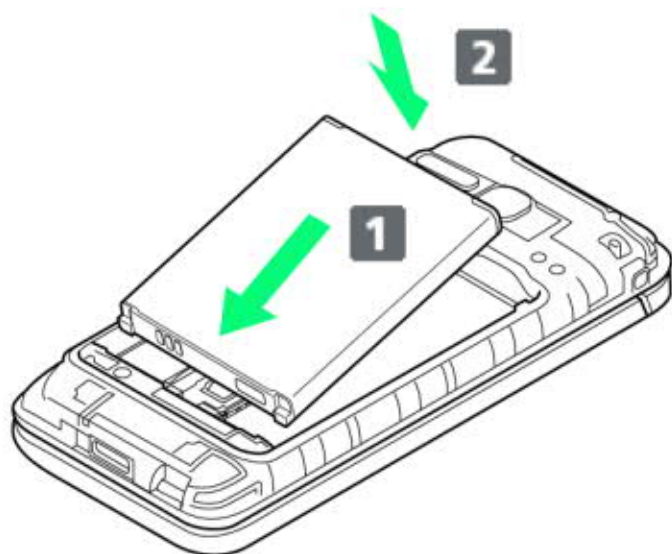


■ 差し込む向きに注意してください。

ストッパーをカチッと音がするまで倒してロックする

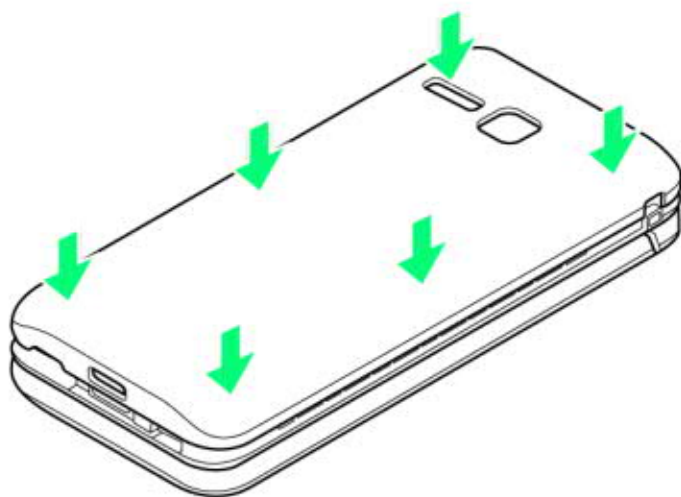


電池パックを取り付ける

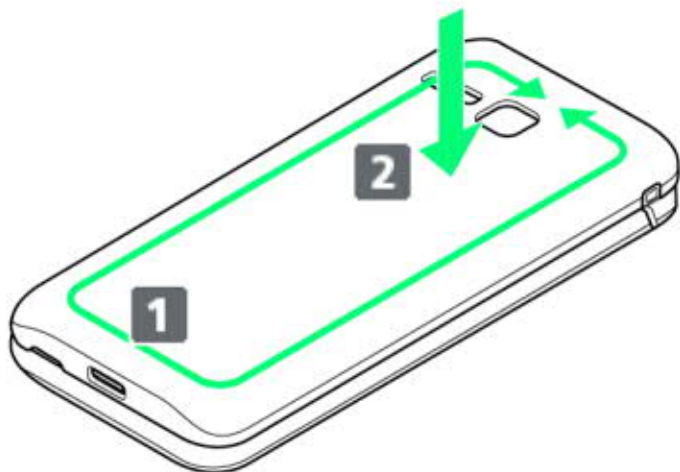


- 電池パックと本機の金属端子が合うように**1**の方向に差し込んでから、**2**の方向にはめ込みます。

電池カバーと本機を合わせるように置き、電池カバーを矢印の方向へ押す



電池カバーの外周を **1** の方向になぞり、**2** の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる

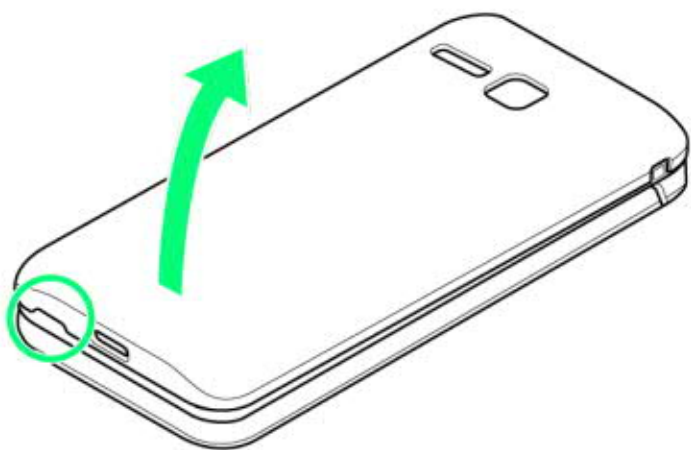


🚩 SDカードの取り付けが完了します。

SDカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

電池カバーを取り外す

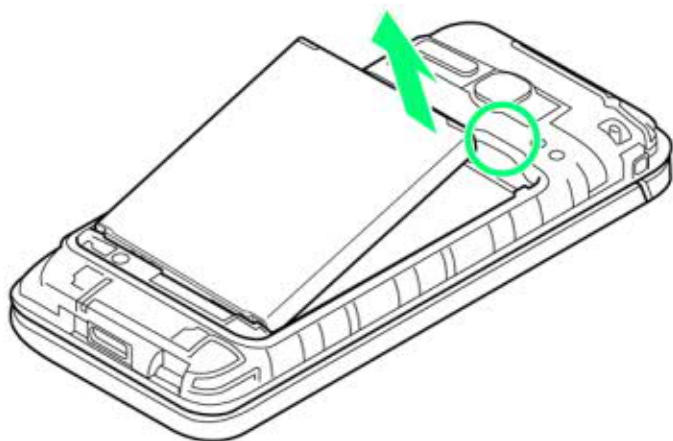


- 背面カバーのくぼみに指先をかけて、電池カバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外

してください。

2

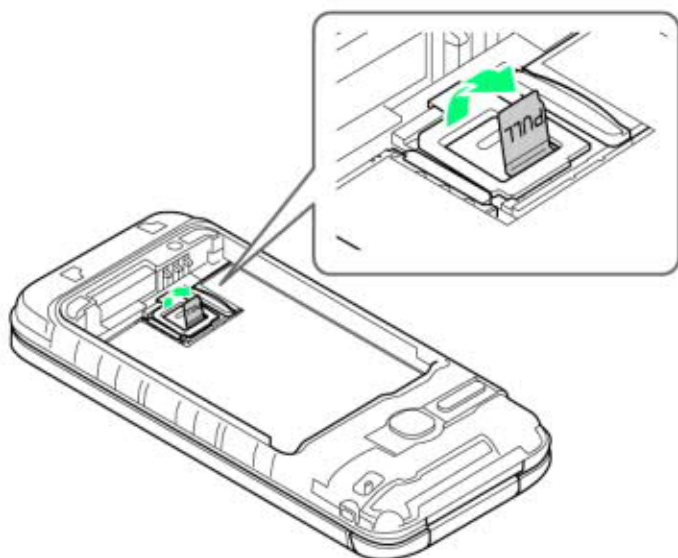
電池パックを取り外す



- 本機の凹部から電池パックの上側に指先をかけて、電池パックを矢印の方向へゆっくりと持ち上げてください。

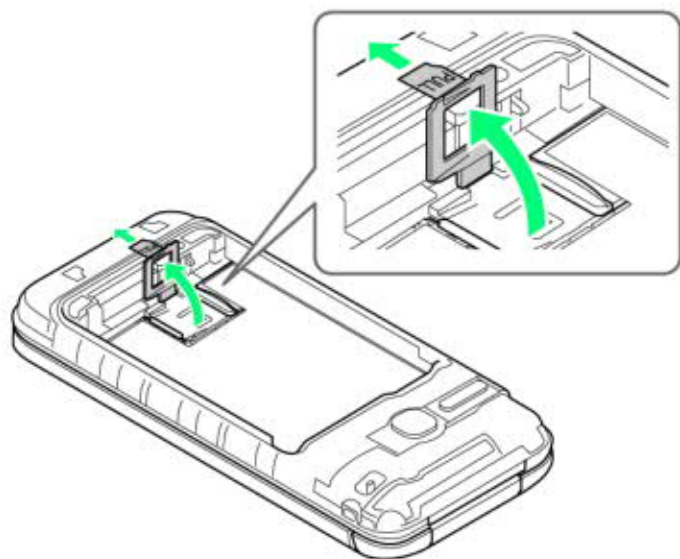
3

タブを矢印の方向に持ち上げる



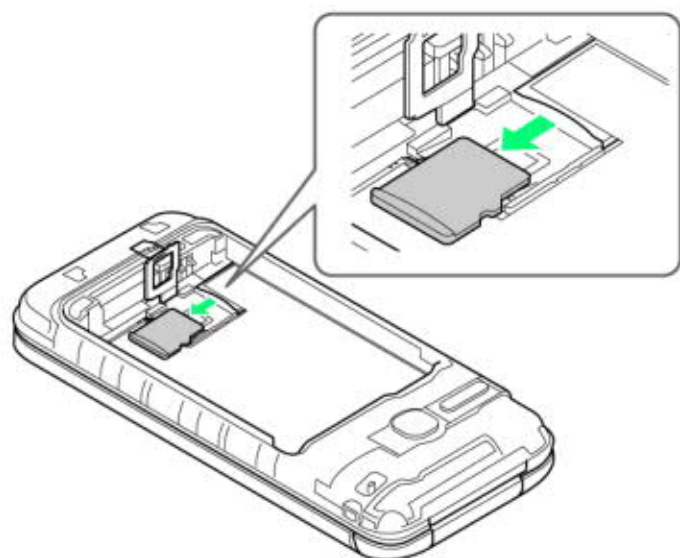
4

タブを引っ張り、ストッパーを矢印の方向に持ち上げる



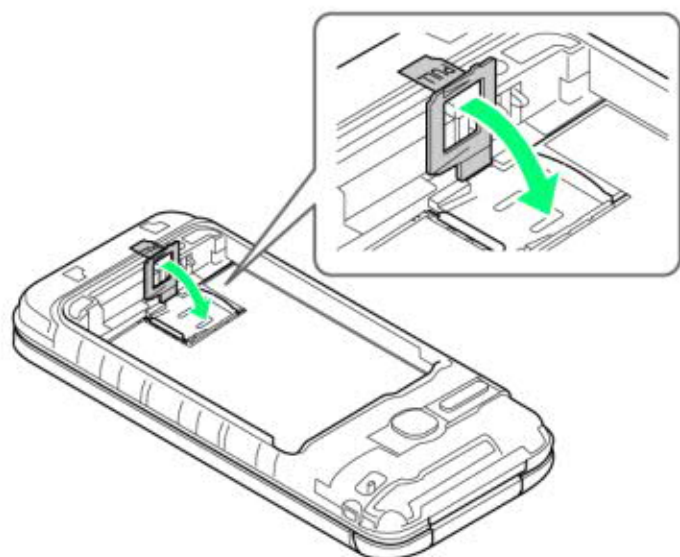
5

SDカードを矢印の方向にスライドさせ、SDカードスロットから取り外す



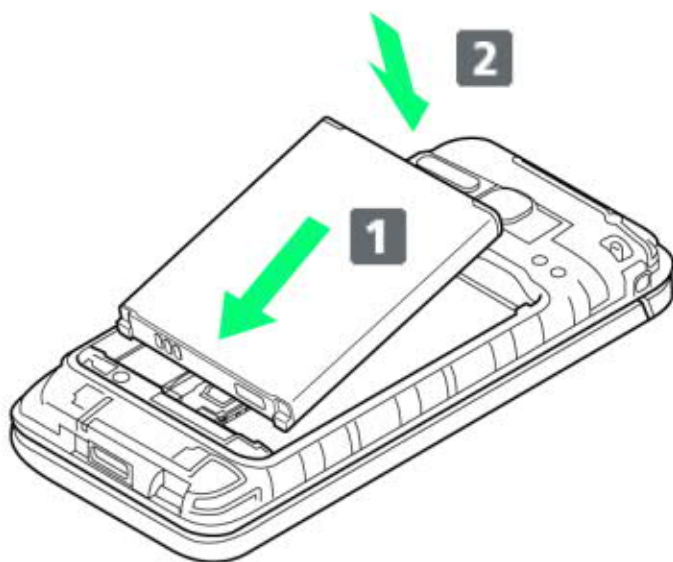
6

ストッパーをカチッと音ができるまで倒してロックする



7

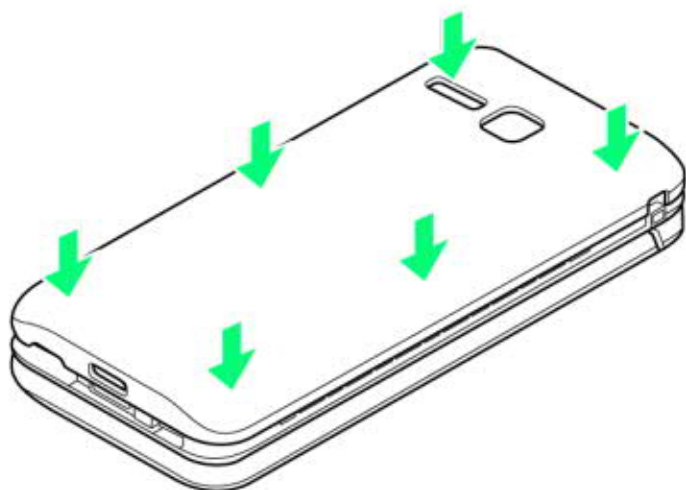
電池パックを取り付ける



- 電池パックと本機の金属端子が合うように**1**の方向に差し込んでから、**2**の方向にはめ込みます。

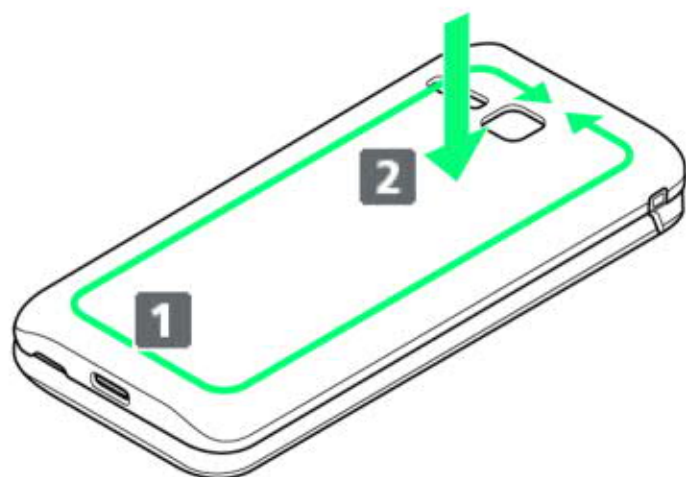
8

電池カバーと本機を合わせるように置き、電池カバーを矢印の方向へ押す



9

電池カバーの外周を**1**の方向になぞり、**2**の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる

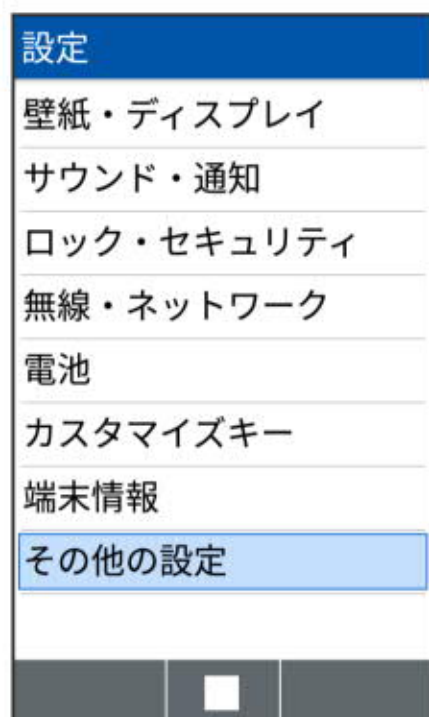


 SDカードの取り外しが完了します。

SDカードをフォーマットする

1

■ ➡ 設定 ➡ その他の設定



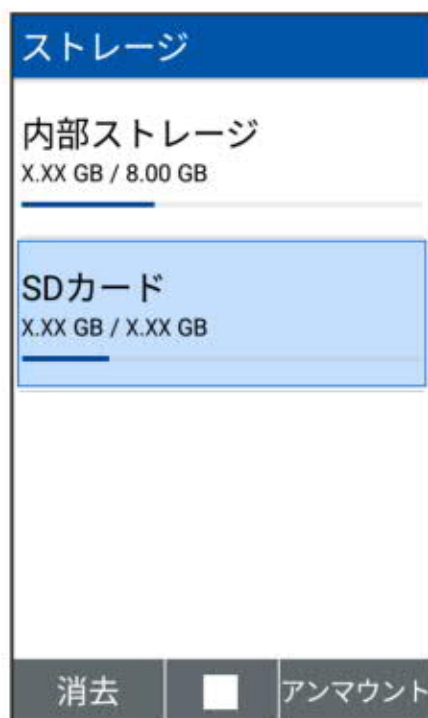
2

ストレージ



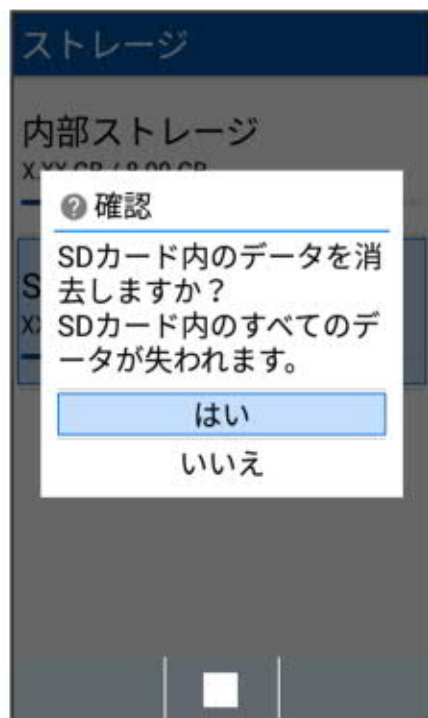
3

SDカードを選択 ➡ ☑ (消去)



4

はい



5

消去してフォーマット ➡ 完了



 SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカードフォーマット時のご注意

SDカードフォーマット時は、次の点にご注意ください。

- フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- フォーマットは、充電しながら行うか、十分に充電された状態で行ってください。

電池パックを取り付ける／取り外す

↓ 電池パックについて

↓ 電池パックを取り付ける

↓ 電池パックを取り外す

電池パックについて

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。



リサイクルについて

リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。



モバイル・リサイクル・ネットワーク

携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。



電池パックについてのご注意

保管について

電池パックの性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください（目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします）。

- フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- 電池残量がない状態（本機の電源が入らないほど消費している状態）での保管

電池パックの膨れについて

電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがあります。安全上問題はありません。

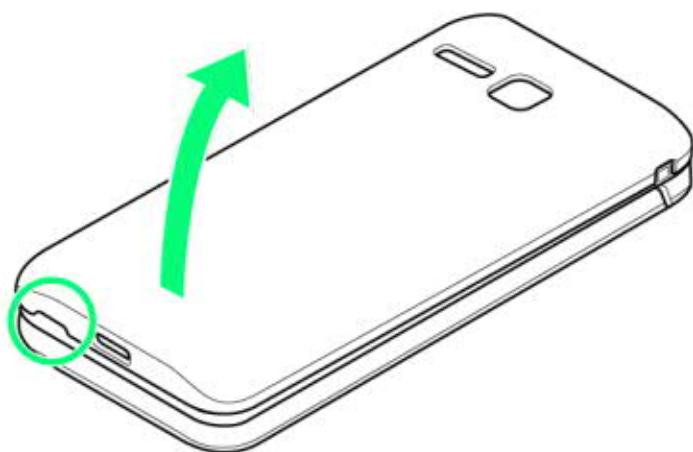
電池パックの交換について

電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

電池パックを取り付ける

1

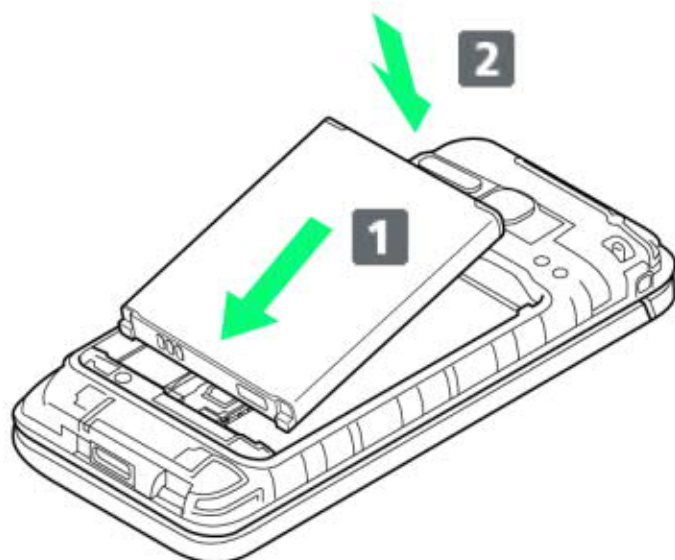
電池カバーを取り外す



- 背面カバーのくぼみに指先をかけて、電池カバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外してください。

2

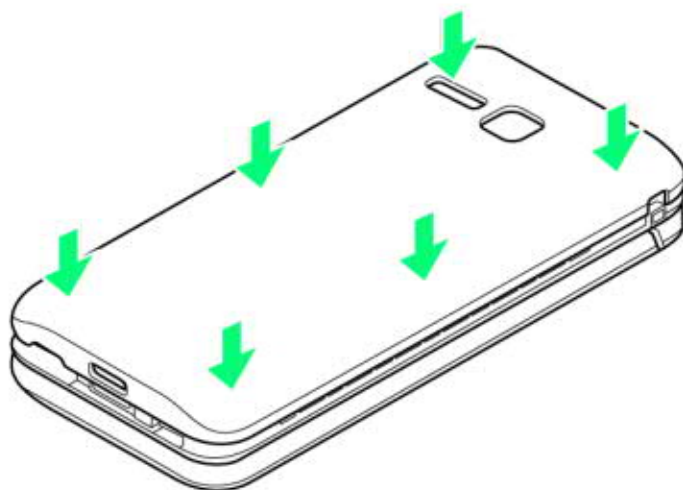
電池パックを取り付ける



- 電池パックと本機の金属端子が合うように**1**の方向に差し込んでから、**2**の方向にはめ込みます。

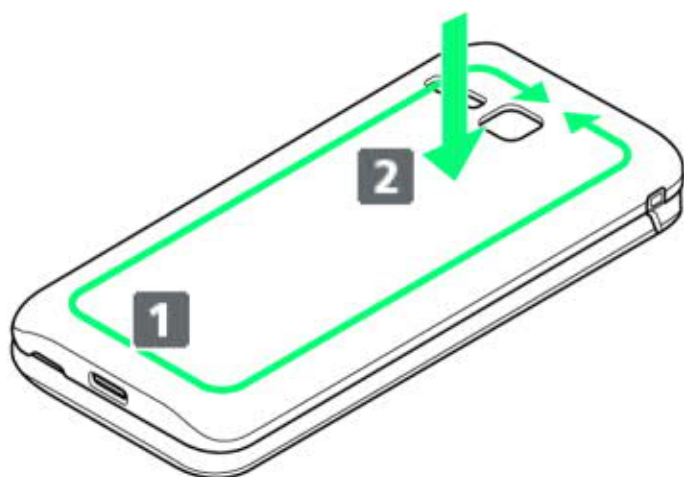
3

電池カバーと本機を合わせるように置き、電池カバーを矢印の方向へ押す



4

電池カバーの外周を**1**の方向になぞり、**2**の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



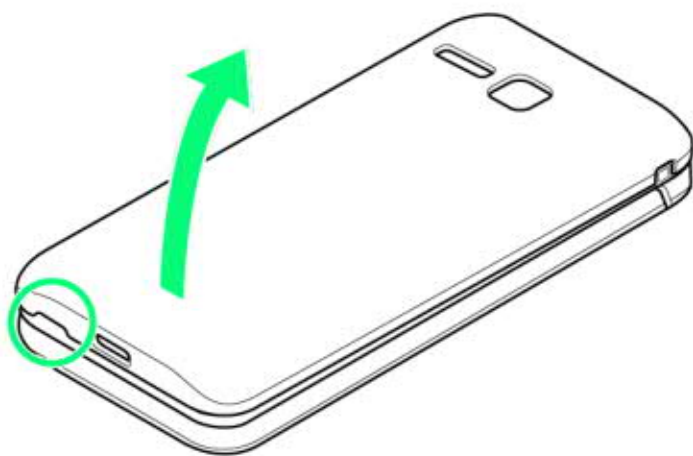
 電池パックの取り付けが完了します。

電池パックを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

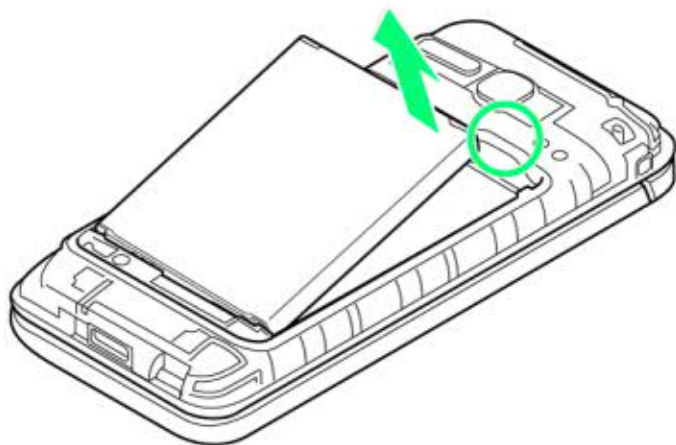
電池カバーを取り外す



- 背面カバーのくぼみに指先をかけて、電池カバーを矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取り外してください。

2

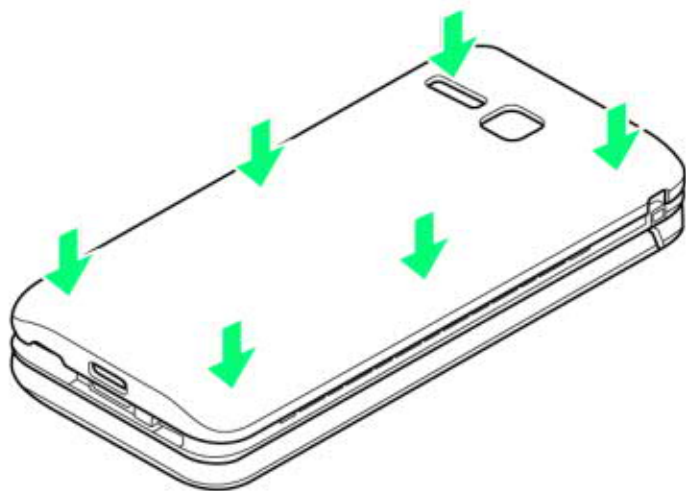
電池パックを取り外す



- 本機の凹部から電池パックの上側に指先をかけて、電池パックを矢印の方向へゆっくりと持ち上げてください。

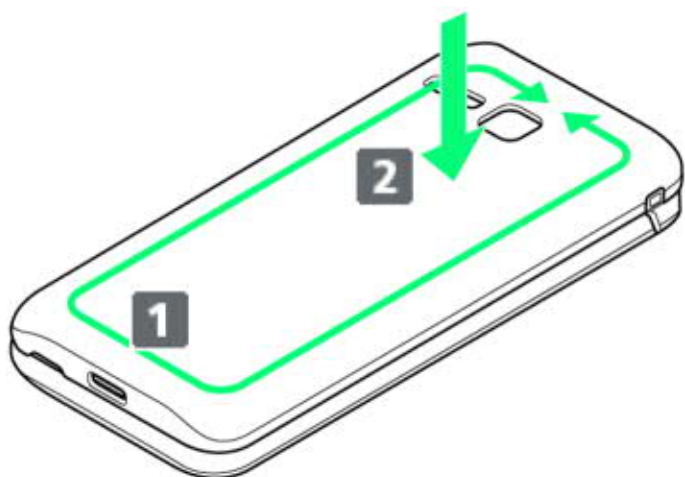
3

電池カバーと本機を合わせるように置き、電池カバーを矢印の方向へ押す



4

電池カバーの外周を**1**の方向になぞり、**2**の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



 電池パックの取り外しが完了します。

電池パックを充電する

電池パックを本機に取り付けた状態で充電します。

↓ ACアダプタで充電する

↓ 卓上ホルダー(別売)で充電する

着信／充電LEDについて

充電中は、着信／充電LEDが赤色に点灯し、充電が完了すると、消灯します。

- 充電中に着信／充電LEDが点滅しているときは、充電器の異常か、電池パックの異常か寿命のため、充電が正しく行われていません。このときは、使用している充電器などが、ソフトバンク指定品であるか確認してください。すべて指定品であるときは、「[お問い合わせ先](#)」または「ソフトバンクショップ」へご相談ください。

充電時のご注意

防水について

ACアダプタ、卓上ホルダー(別売)は、防水対応していません。お使いになる卓上ホルダーの取扱説明書を参照し、防水機能の有無をご確認ください。本機または充電器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本機やUSB Type-Cプラグに付着した液体(水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など)や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

海外での充電について

海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

USB Type-Cプラグについて

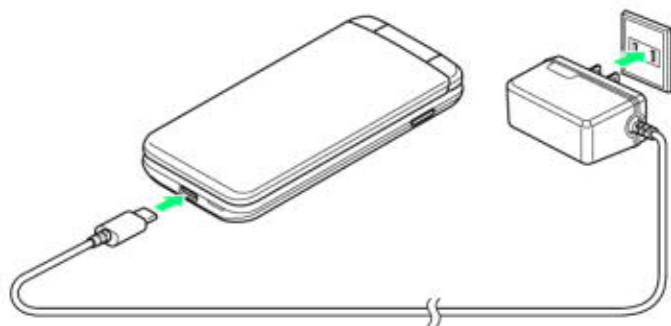
外部接続端子はUSB Type-C専用です。microUSB(Type-B)を無理に差し込むと破損・故障の原因となります。

ACアダプタで充電する

ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

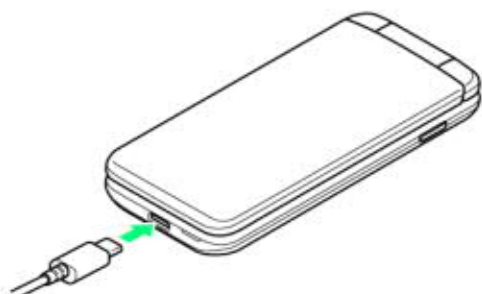
ここでは、付属のACアダプタ(KYCAV1)を使用して充電する方法を例に説明します。

- 本機またはACアダプタが濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。



1

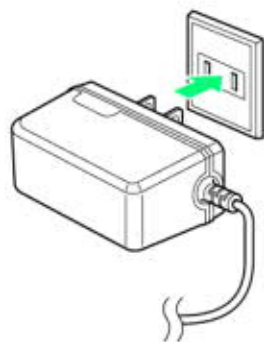
外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



- 外部接続端子はUSB Type-C専用です。microUSB (Type-B)を無理に差し込むと破損・故障の原因となります。
- USB Type-Cプラグを差し込むときは、プラグ先端の変形、破損に注意し、本機の外部接続端子にまっすぐ差し込んでください。
- USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。

2

ACアダプタの電源プラグを家庭用ACコンセントに差し込む



■ 充電が始まり、着信／充電LEDが点灯します。

■ 充電が完了すると、着信／充電LEDが消灯します。

3

充電完了後は、本機の外部接続端子から、ACアダプタのType-Cプラグを取り外し、ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜く

■ 充電が終了します。

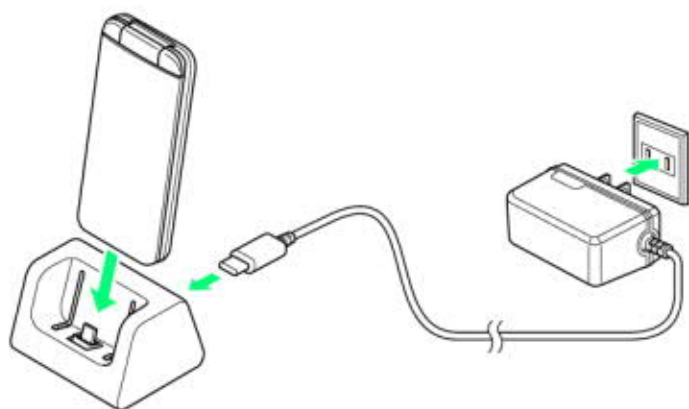
卓上ホルダー(別売)で充電する

卓上ホルダーは別売品です。ソフトバンク指定の卓上ホルダーをお使いください。

卓上ホルダー／ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

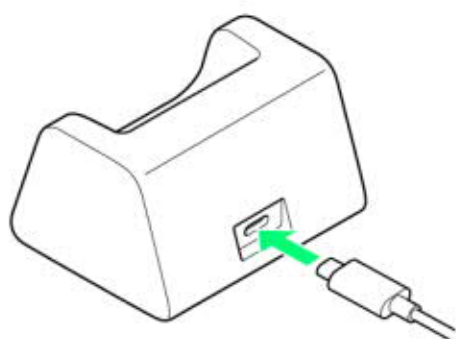
ここでは、ACアダプタ[KYCAV1]と、別売の卓上ホルダー[KYEAY1]を使用して充電する方法を例に説明します。

- お使いになる卓上ホルダーの取扱説明書を参照してください。
- 卓上ホルダーまたはACアダプタが濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。
- 本機が濡れている状態では、卓上ホルダーに取り付けしないでください。



1

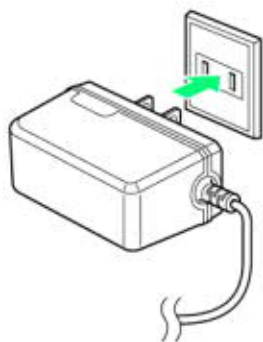
ACアダプタのUSB Type-Cプラグを卓上ホルダーの接続端子に差し込む



- 接続端子はUSB Type-C専用です。microUSB (Type-B)を無理に差し込むと破損・故障の原因となります。
- USB Type-Cプラグを差し込むときは、プラグ先端の変形、破損に注意し、接続端子にまっすぐ差し込んでください。
- USB Type-Cプラグは表裏どちらの向きでも差し込むことができます。

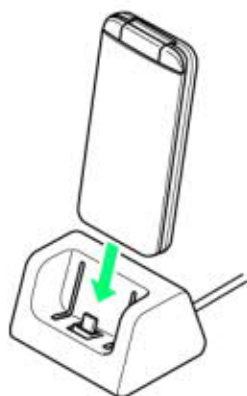
2

ACアダプタの電源プラグを家庭用ACコンセントに差し込む



3

本機を閉じた状態で卓上ホルダーに取り付ける



 充電が始まり、着信／充電LEDが点灯します。

- 矢印の方向に本機をはめ込みます。本機と卓上ホルダーの向きに注意して、外部接続端子に奥までしっかりとまっすぐに差し込むように取り付けてください。
- 充電が完了すると、着信／充電LEDが消灯します。

4

充電完了後は、卓上ホルダーから本機を取り外し、ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜く

卓上ホルダーの接続端子からACアダプタのType-Cプラグを取り外す

 充電が終了します。

電源を入れる／切る

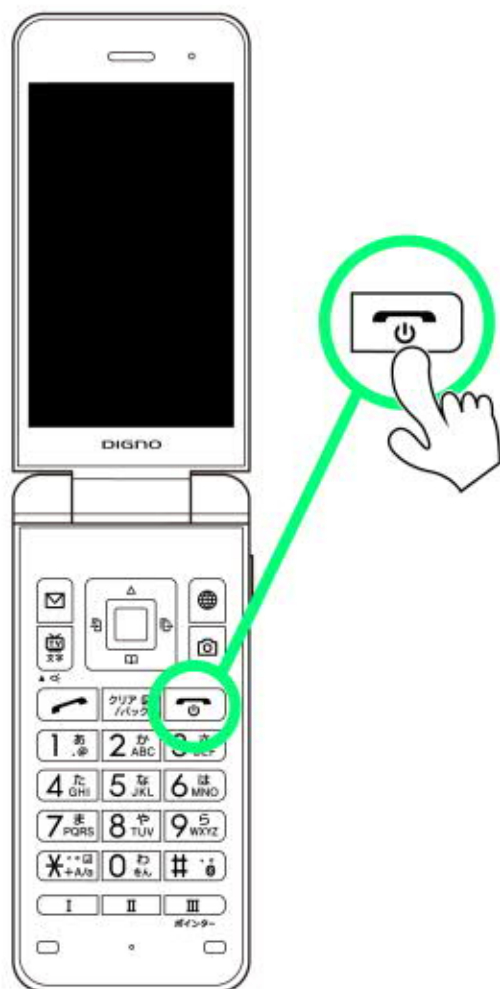
↓ 電源を入れる

↓ 電源を切る

電源を入れる

1

画面に「SoftBank」と表示されるまで、 (長押し)



 電源が入り、しばらくすると待受画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

電源を切る

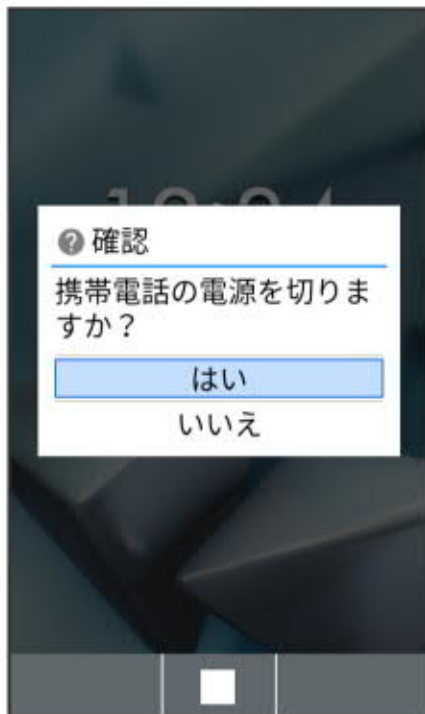
1

 (長押し)



2

はい



🚩 電源が切れます。

ほかの携帯電話からデータを取り込む

- ↓ Bluetooth®を利用可能にする
- ↓ Bluetooth®機器を登録(ペア設定)する
- ↓ 登録済みのBluetooth®機器と接続する
- ↓ Bluetooth®でデータを受信する

Bluetooth®を利用可能にする

1

■ ➡ 設定 ➡ 無線・ネットワーク ➡ Bluetooth



 Bluetooth®設定画面が表示されます。

Bluetooth(☑表示)



 Bluetooth®機能が有効になります。

- Bluetooth®機能を無効にするときは、Bluetooth   (解除)と操作します(表示)。

Bluetooth®接続時の操作

ほかの機器に表示される本機の名称を設定する

Bluetooth®設定画面で端末名  名前欄を選択    名前を入力  名前を変更

- BluetoothがONのときに設定できます。
- 絵文字を入力すると、名前を変更できないことがあります。

Bluetooth®で受信したファイルを表示する

Bluetooth®設定画面で受信済みファイル

- BluetoothがONのときに利用できます。

Bluetooth®で電話帳を全件受信する

Bluetooth®設定画面で電話帳全件受信

- BluetoothがONのときに利用できます。

こんなときは

Q Bluetooth®機能を利用できない

A 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能をONにした状態で機内モードを設定すると、いったん、Bluetooth®機能はOFFになります。

Bluetooth®機器を登録(ペア設定)する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録(ペア設定)します。ペア設定したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

1

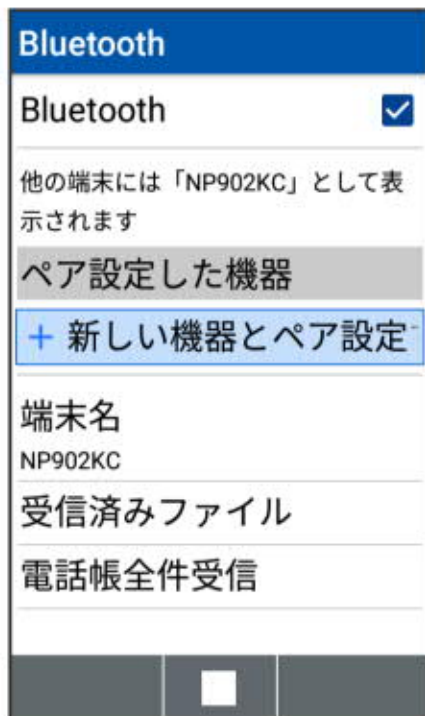
■ ➡ 設定 ➡ 無線・ネットワーク ➡ Bluetooth



 Bluetooth®設定画面が表示されます。

- あらかじめ、本機のBluetooth®機能をONにしたうえで、ペア設定するBluetooth®機器を本機で検出できる状態にしておいてください。

新しい機器とペア設定する



「使用可能な機器」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

ペア設定する機器を選択 ➡  ➡ 画面に従って機器を認証

Bluetooth®機器が登録(ペア設定)されます(ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます)。

- 認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要な場合があります。
- 認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字(1～16桁)または文字、記号のことです。
- 同じパスキーが表示されていることを確認する旨のメッセージが表示された場合、接続するBluetooth®機器にも同じパスキーが表示されていることをご確認ください。
- 登録(ペア設定)済みの機器は、「ペア設定した機器」欄に表示されます。

ペア設定時の操作

ペア設定している機器の名前を設定する

Bluetooth®設定画面でペア設定している機器を選択 → (編集) → 名前を選択 →
→ 名前を入力 → OK

- BluetoothがONのときに設定できます。
- 絵文字を入力すると、名前を変更できない場合があります。

ペア設定を解除する

Bluetooth®設定画面でペア設定している機器を選択 → (編集) → 削除

- BluetoothがONのときに設定できます。

ペア設定している機器の使用目的を設定する

Bluetooth®設定画面でペア設定している機器を選択 → (編集) → 使用目的を選択 → ☐ (表示)

- 使用目的を選択 → ☐ と操作するたびに選択 (表示) / 解除 (☐) が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- BluetoothがONのときに設定できます。
- 各サービスに対応している機器とペア設定したときに設定できます。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

☐ → 設定 → 無線・ネットワーク → Bluetooth



 Bluetooth®設定画面が表示されます。

- 「ペア設定した機器」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

2

接続する機器を選択  

 選択した機器と接続されます。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機をほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

接続しているハンズフリー機器などを切断する

Bluetooth®設定画面で接続済みの機器を選択    OK

Bluetooth®でデータを受信する

ペア設定している機器からデータの受信要求があると、通知パネルに共有通知が表示されます。次の操作を行うと、データを受信できます。

1

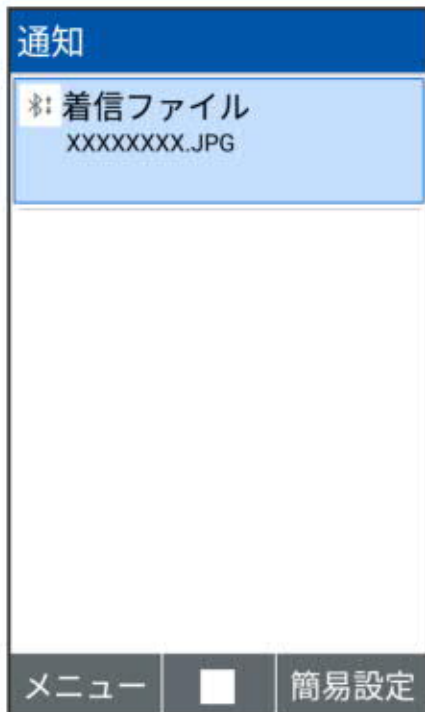
Ⅱ (長押し)



 通知パネルが表示されます。

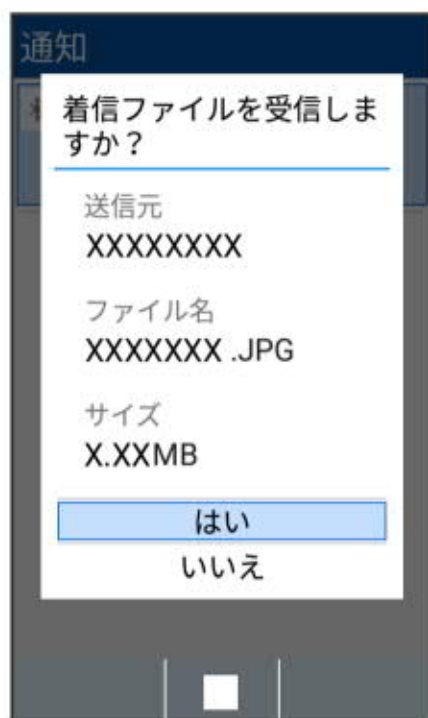
2

共有通知を選択  



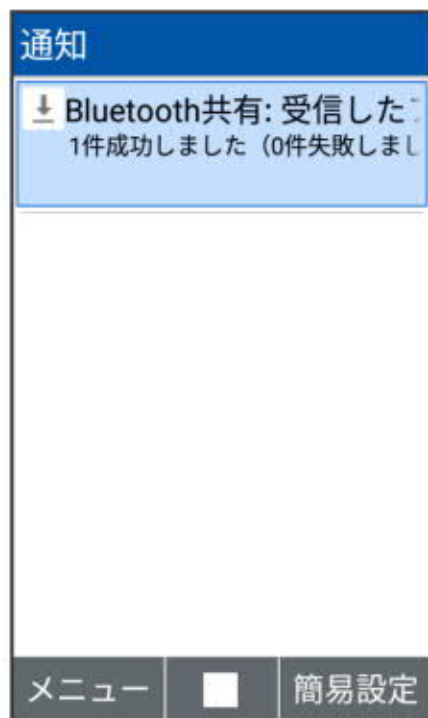
3

はい

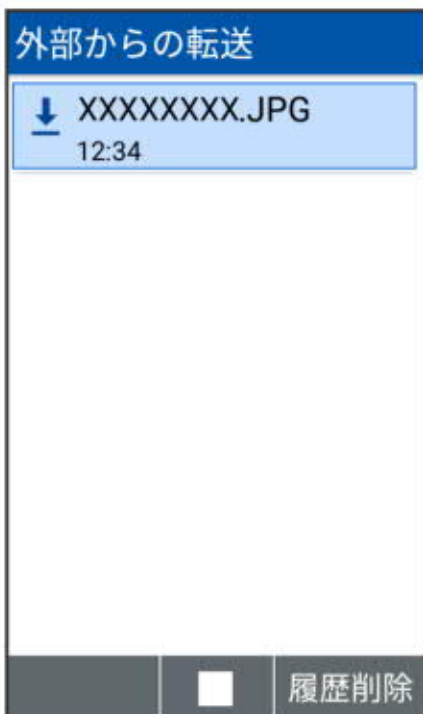


 データが受信されます。

受信完了後、 (長押し) ➡ 共有通知を選択 ➡ ☐



読み込むデータを選択 ➡ ☐



6

画面に従って操作

 データが登録されます。

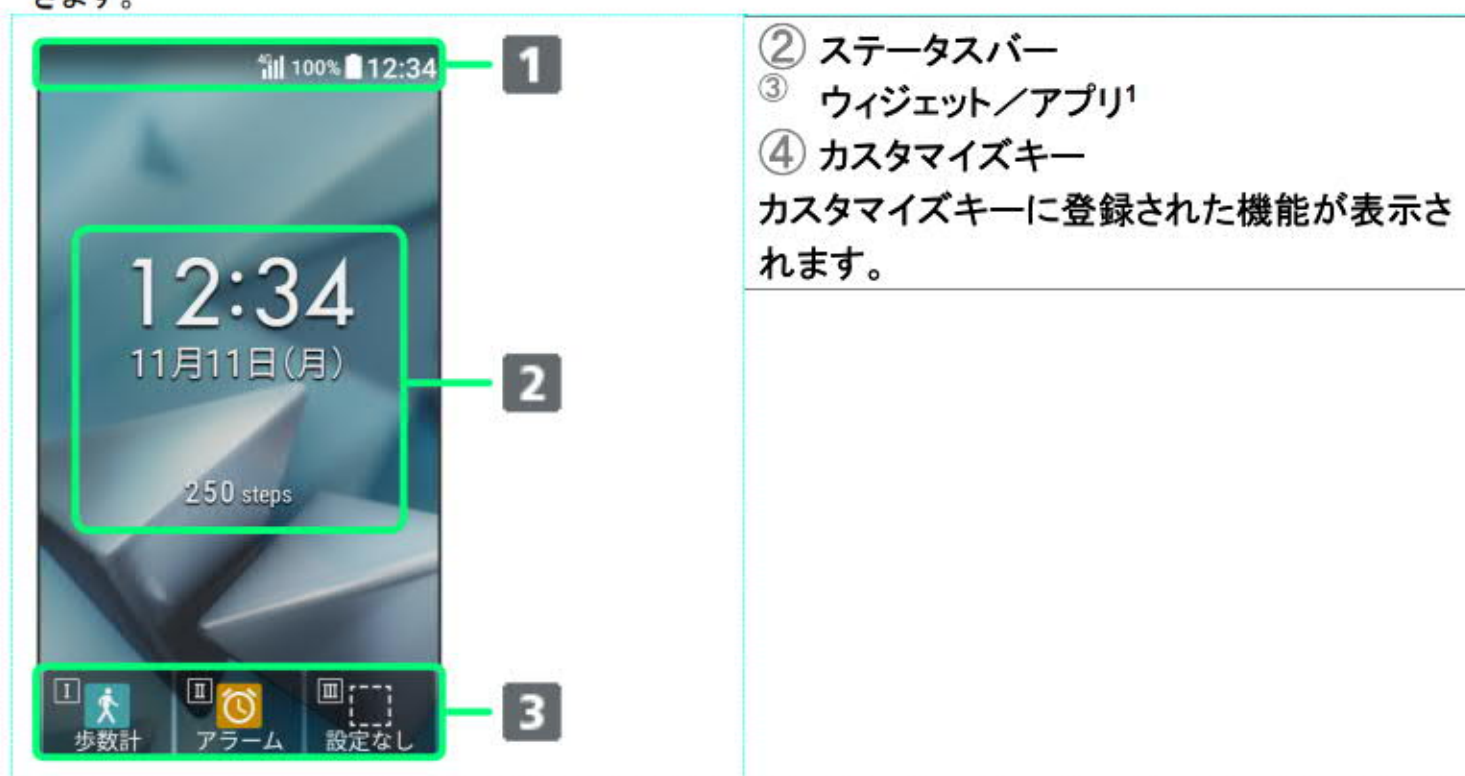
 **Bluetooth®通信で電話帳を受信する**
Bluetooth®設定画面で電話帳全件受信  機器を選択    はい

画面の見かた

- ↓ 待受画面
- ↓ お知らせ
- ↓ 画面自動消灯について

待受画面

待受画面は次のようなしくみになっています。待受画面の設定で、ウィジェットやアプリを貼り付けることもできます。



3 待受画面の編集をすると、貼り付けることができます。

お知らせ

不在着信や新着メールなどがあるときに本機を開くと、待受画面の下部にお知らせ内容(「新着メール」など)と件数が表示されます。



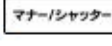
お知らせ内容を確認する

お知らせ内容を選択し、を押す

-  クリア /  を押すとお知らせを一時的に非表示にします。

画面自動消灯について

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します。

- 消灯した画面を点灯するときは、 以外のいずれかのキー（通話中は  以外）を押します。

バックライトについて

画面が自動消灯する前にバックライトが消えて、画面表示が暗くなります。

- 画面が見えづらいときは、いずれかのキーを押すとバックライトが点灯します。押したキーの動作が行われますので、ご注意ください。

画面上部(ステータスバー)のマークの見かた

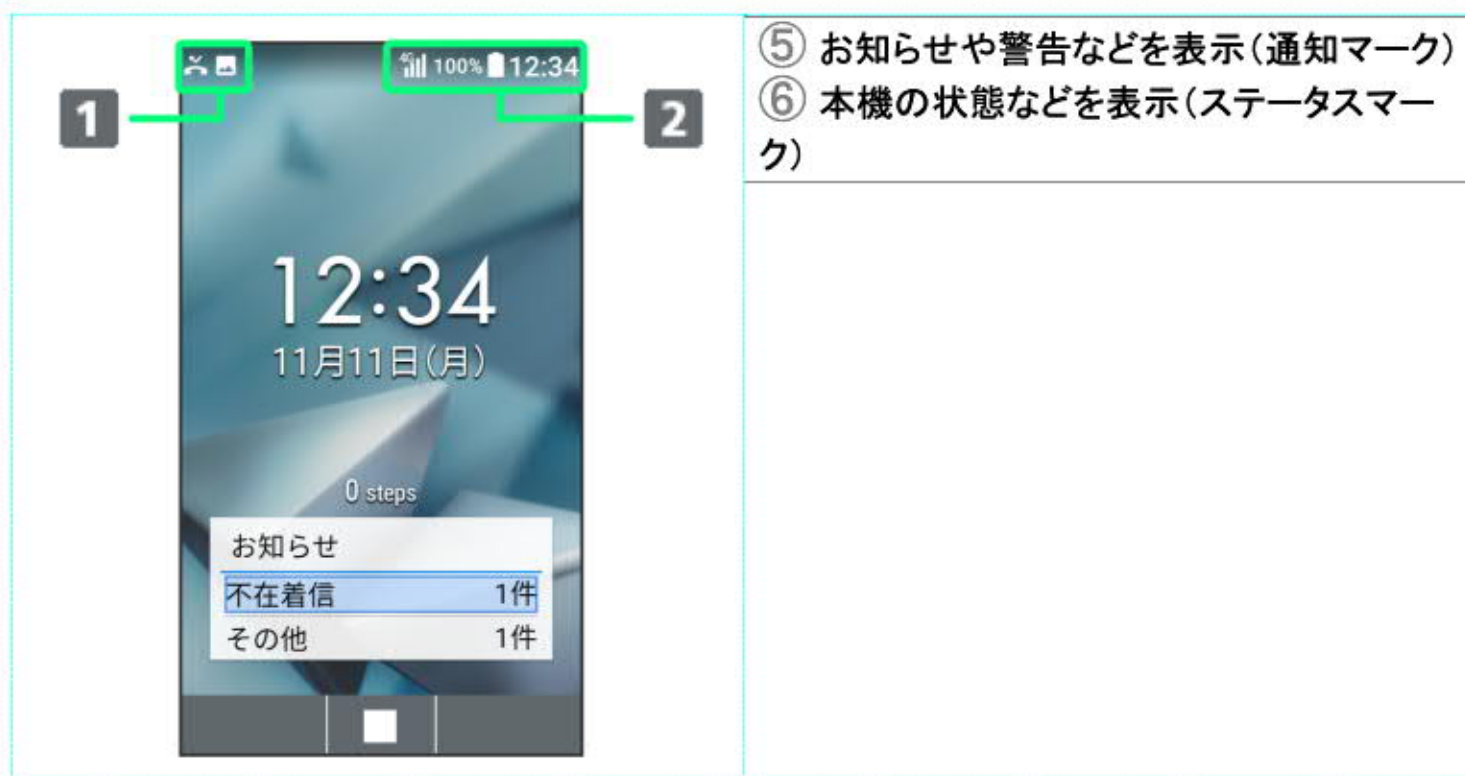
画面上部のステータスバーには、新着メールなどをお知らせする通知マークや、本機の状態を示すステータスマークが表示されます。

↓ ステータスバーの見かた

↓ おもな通知マーク

↓ おもなステータスマーク

ステータスバーの見かた



- ⑤ お知らせや警告などを表示(通知マーク)
- ⑥ 本機の状態などを表示(ステータスマーク)

おもな通知マーク

ステータスバーの左から表示されるマークには、次のようなものがあります。



マーク	意味
	緊急速報メール受信
	着信中／発信中／通話中
	保留中
	不在着信あり
	簡易留守録あり
	新着伝言メッセージあり
	新着S!メール／SMSあり
	新着eメールあり
	アラーム動作中
	カレンダーの通知あり
	ワンセグ視聴予約の通知あり
	FMラジオをバックグラウンドで再生中
	データのダウンロード
	Bluetooth®によるデータ受信要求
	SDカード使用可能
	スクリーンショットあり
	スクリーンショット失敗
	隠れた通知あり
	ブラウザ保護有効
	迷惑電話の発信信ブロックあり
	ソフトウェア更新の通知あり

おもなステータスマーク

ステータスバーの右から表示されるマークには、次のようなものがあります。



マーク	意味
	電池レベル
	充電中
	バッテリーケアモード設定中
	電波レベル
	圏外
	SIMカード未挿入
	データ通信可(4G)
	ローミング中
	機内モード設定中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth®利用可能
	マナーモード設定中
	サイレントモード設定中
	ドライブモード設定中
	簡易留守録設定中
	通話を「スピーカー」に設定中
	通話のマイクを「OFF」に設定中
	アラーム設定中
	電話帳のシークレット一時表示中
	メールのシークレット一時表示中
	電話帳とメールのシークレット一時表示中
	ポインターOFF
	ポインターON
	着信・メール・通知の音量0
	位置測位中

本機の状態やお知らせを確認する(通知／簡易設定パネル)

通知／簡易設定パネルでは、通知の確認や機能の設定ができます。

↓ 通知パネルを利用する

↓ 簡易設定パネルを利用する

通知パネルを利用する

1

II (長押し)



 通知パネルが表示されます。

通知を選択 ➡ 



 通知の詳細が表示されます。

- 以降は画面に従って操作してください。
- 通知パネルを閉じるときは、 /  を押します。

通知パネル利用時の操作

通知を1件削除する

通知パネルで削除する通知を選択 ➡  (メニュー) ➡ 1件削除 ➡ はい

通知をすべて削除する

通知パネルで  (メニュー) ➡ 全件削除 ➡ はい

- 通知によっては、削除できないことがあります。

簡易設定パネルを利用する

簡易設定パネルを利用すると、機内モードやWi-Fi、Bluetooth®などのON/OFF、マナーモードの設定などができます。

1

Ⅱ (長押し) ➡ (簡易設定)



簡易設定パネルが表示されます。

2

機内モード / Wi-Fi / Bluetooth / バッテリーセーバー / 位置情報の使用 (表示) / マナー
モード

簡易設定	
機内モード	☐
Wi-Fi	☐
Bluetooth	☐
バッテリーセーバー	☐
位置情報の使用	☐
マナーモード	
OFF	
選択	

 各機能が有効になります。

- 機能を無効にするには、各機能を選択  ☐ (☐ 表示) と操作します。
- マナーモード と操作すると、マナーモードを設定できます。マナーモードの種類を選択し、☐ を押します。
- 簡易設定パネルを閉じるときは  /  を押します。

サブディスプレイについて

サブディスプレイを利用して、クローズポジションのまま、電波状態や電池残量などの本機の状態や時間、不在着信、新着メールのお知らせなどの通知を確認できます。音声着信時、メール受信時などに各種情報を表示します。

- ↓ サブディスプレイを利用する
- ↓ サブディスプレイのマークの見かた
- ↓ サブディスプレイの情報表示について

サブディスプレイを利用する

クローズポジション時に **マナー/シャッター** (サイドキー) を押すとサブディスプレイが点灯します。



サブディスプレイの表示について

サブディスプレイ点灯中に **マナー/シャッター** (サイドキー) を押すたびに、時計表示／電波・電池レベル表示／歩数表示が切り替わります。

- **日付と時刻** で24時間表示をOFFにしているときは、時計の右側にAM／PMが表示されます。

サブディスプレイのマークの見かた

サブディスプレイに表示されるマークには、次のようなものがあります。

マーク	意味
	電波レベル
	データ通信可 (4G)

		機内モード
		Wi-Fiネットワーク接続中
		圏外／SIMカード未挿入
		電池レベル
		充電中
		バッテリーケアモード設定中
		マナーモード設定中
		サイレントモード設定中
		ドライブモード設定中
		不在着信あり
		新着S!メール／SMSあり
		S!メール／SMS送信失敗
		緊急速報通知

サブディスプレイの情報表示について

音声着信やメールなどの通知があると、サブディスプレイに情報が表示されます。表示される情報は次のようなものがあります。

表示	説明
登録名	電話帳に登録された相手からの電話／S!メール／SMSのとき
電話番号	電話帳に登録されていない相手からの電話／SMSのとき
メールアドレス	電話帳に登録されていない相手からのS!メールのとき
「着信中」	壁紙・ディスプレイ設定の 相手表示 が無効で着信したとき／ ダミー着信中
「メール 受信しました」	壁紙・ディスプレイ設定の 相手表示 が無効でS!メール、SMS を受信したとき
「簡易留守録応答」	簡易留守録応答中
「マナーモードに設定しました」／「サイレント に設定しました」／「ドライブに設定しました」	マナーモード／サイレントモード／ドライブモードを設定したと き
「マナーモードを解除しました」	マナーモード／サイレントモード／ドライブモードを解除したと き
時間 アラーム名／用件	アラーム／タイマーが鳴動しているとき
「充電して下さい」	電池残量が少なくなったとき
「キーロック中 操作できません」	クローズポジション時の マナー/シャッター （サイドキー）操作のロック中 に マナー/シャッター （サイドキー）を長押ししたとき
「メール サーバーにメールがあります」	メールサーバーにメールがあるとき

暗証番号／操作作用暗証番号について

↓ 暗証番号について

↓ 操作作用暗証番号・交換機用暗証番号について

↓ 操作作用暗証番号を設定する

暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要になります。操作作用暗証番号は本機の操作で登録、変更できます。

暗証番号	説明
操作作用暗証番号	セキュリティに関わるアプリケーションや機能を利用するときに使用する暗証番号です。お買い上げ時は設定されていません。
ロックNo./パスワード	画面ロックの解除を行うときに使用する暗証番号です。お買い上げ時は設定されていません。
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の番号です。契約内容の変更、オプションサービスを一般電話から操作するときに使用します。



暗証番号未登録のまま利用すると

暗証番号が必要なアプリケーションや機能を利用するとき、暗証番号登録の画面や暗証番号登録が必要である旨のメッセージが表示されます。

操作作用暗証番号・交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作作用暗証番号を設定する

4～8桁の英数字を設定できます。

1

■ ➡ 設定 ➡ ロック・セキュリティ ➡ 操作作用暗証番号設定

ロック・セキュリティ

操作作用暗証番号設定

画面ロック
なし

機能別ロック

利用制限

パスワードの表示
入力時に文字が短い間表示され
ます ☒

端末管理アプリ
有効なアプリ: 2 個

SIM カードロック

■ 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

登録する操作作用暗証番号を入力 ➡ ■

操作作用暗証番号入力

操作作用暗証番号を入力して下さい。

.....

AB 12

完了

記号

3

再度登録する操作作用暗証番号を入力 ➡ ☐

操作作用暗証番号設定

確認のため、もう一度入力して下さい

.....

AB 12

完了

記号

 操作作用暗証番号が設定されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

操作用暗証番号入力時の操作

操作用暗証番号を変更する

初期状態へのリセットや機能別ロック、各種設定での操作用暗証番号入力画面で**操作用暗証番号変更**  画面に従って操作

- 操作用暗証番号の変更には、現在の操作用暗証番号の入力が必要です。

操作用暗証番号をリセットする

操作用暗証番号を入力する画面で、**操作用暗証番号リセット**  **OK**  画面に従って操作

- 操作用暗証番号のリセットにはMy SoftBank認証が必要です。My SoftBank認証はMy SoftBankのウェブサイトから設定できます。

PINコードについて

- ↓ PINコードとUSIMカードロック
- ↓ PINコードを有効にする
- ↓ 電源を入れたときの操作
- ↓ PINコードを変更する

PINコードとUSIMカードロック

USIMカードロックを設定すると、本機の電源を入れたとき、PINコード(USIMカード用の暗証番号)を入力しないと本機が使用できなくなります。第三者の無断使用を防ぐために有効です。

- USIMカードロックは、PINコードを有効にすることで設定されます。
- USIMカードお買い上げ時、PINコードは「9999」に設定されています(変更することもできます)。

!! PINコード入力時のご注意

PINコードを操作するときや、USIMカードロック設定時に電源を入れたときは、PINコードの入力が必要になります。

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード(PUKコード)が必要となります。PUKコードについては、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行(有償)が必要となります。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコード(USIMカード用の暗証番号)を入力しないと本機が使用できなくなります。

1

□ ➡ 設定 ➡ ロック・セキュリティ ➡ SIM カードロック

ロック・セキュリティ

操作暗証番号設定

画面ロック
なし

機能別ロック

利用制限

パスワードの表示
入力時に文字が短い間表示されます ☒

端末管理アプリ
有効なアプリ: 2 個

SIM カードロック

 PIN認証画面が表示されます。

2

SIMカードをロック → PINコードを入力 →  (確定) (☒ 表示)

SIMカードロック設定

SIMカードをロック
端末使用時にPIN入力が必要になります ☐

SIMカードをロック

PINを入力してください

....

編集 確定

 PINコードが有効となり、USIMカードがロックされます。

USIMカードロックを解除する

PIN認証画面でSIMカードをロック  PINコードを入力   (確定) ( 表示)

電源を入れたときの操作

USIMカードロック設定時に電源を入れると、PINコード入力画面が表示されます。次の操作を行うと、本機が使用できます。

1

PINコードを入力     (確定)



 本機が使用できるようになります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、USIMカードをロックしている場合のみ行えます。詳しくは、「[PINコードを有効にする](#)」を参照してください。

□ ➡ 設定 ➡ ロック・セキュリティ ➡ SIM カードロック



📱 USIMカードロック設定画面が表示されます。

SIM PINの変更 ➡ 現在のPINコードを入力 ➡ 🌐 (確定) ➡ 新しいPINコードを入力 ➡ 🌐 (確定) ➡ 新しいPINコードを再度入力 ➡ 🌐 (確定)



 PINコードが変更されます。

本機のしくみと基本操作について

↓ キー操作

↓ ポインター操作

キー操作

キーを押して操作する方法です。本機のほぼすべての操作が行えます。



ポインター操作

マルチガイドキーを押して画面上のポインターを操作する方法です。
ポインターが有効(ステータスバーに  表示)のときに利用できます。



キー操作について

↓ キーでのカーソル操作について

↓ ソフトキーについて

キーでのカーソル操作について

画面内のカーソルはで操作することができます。



ソフトキーについて

画面下部に表示される文字は、該当するキーを押したときに操作できる内容を示しています。

■ 画面によっては、一部割り当てが変わることがあります。



ポインターの使いかた

ブラウザ、OfficeSuiteなどポインターに対応したアプリで、ポインターをONにすると、画面に表示される  (ポインター) をマルチガイドキーで操作できるようになります。

↓ ポインターをONにする

+ ポインター設定時の操作

ポインターをONにしたときに説明画面を表示するかどうかを設定する

■  設定  その他の設定  ポインター  利用ガイド通知

■ 利用ガイド通知と操作するたびに、設定(☒)／解除(☐)が切り替わります。

ポインターサイズを変更する

■  設定  その他の設定  ポインター  ポインターサイズ  小／大

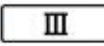
ポインター速度を変更する

■  設定  その他の設定  ポインター  ポインター速度  遅い／通常／速い

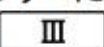
ポインターをONにする

ポインターに対応したアプリを起動すると、画面上部(ステータスバー)に  が表示されます。

1

ポインターに対応したアプリで  (長押し)

 ポインターがONになり、画面上部(ステータスバー)に  が表示されます。

- ポインターに対応していないアプリではONになりません。
- 再度  (長押し) と操作するとポインターがOFFになります。

メインメニューの使いかた

- ↓ メインメニューを利用する
- ↓ メールメニューを利用する
- ↓ アラームメニューを利用する
- ↓ ツールメニューを利用する
- ↓ サービスメニューを利用する
- ↓ 電話機能メニューを利用する

メインメニューを利用する

次の機能やアプリ、サービスが利用できます。

項目	説明
メール	SIメールやSMS、PCメールの送受信ができます。
ブラウザ	インターネットにアクセスできます。ブラウザは、ポインター対応アプリです。
カレンダー	カレンダーを確認したり、スケジュールを管理したりすることができます。 カレンダーの使いかたについて詳しくは、「 カレンダーを利用する 」を参照してください。
アラーム	アラーム／カウントダウンタイマー／ストップウォッチを利用できます。 各機能について詳しくは、「 アラームメニューを利用する 」を参照してください。
カメラ	カメラを使って写真や動画を撮ったり、編集したりすることができます。 カメラの使いかたについて詳しくは、「 写真／動画を撮る 」を参照してください。
電卓	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）や百分率（パーセント）の計算ができます。 電卓の使いかたについて詳しくは、「 電卓で計算する 」を参照してください。
ツール	メモ帳や歩数計などの便利なツールを利用できます。 ツールの使いかたについて詳しくは、「 ツールメニューを利用する 」を参照してください。

データ(データフォルダ)	本体メモリ／SDカードに保存されている写真、動画、音楽やその他のファイルをデータフォルダで確認することができます。 データフォルダについて詳しくは、「データを利用する(データフォルダ)」を参照してください。
サービス	あんしんバックアップや緊急速報メールなどのサービスを利用できます。 サービスの使いかたについて詳しくは、「サービスメニューを利用する」を参照してください。
TV	モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスを見ることができます。 ワンセグの視聴について詳しくは、「ワンセグを利用する」を参照してください。
電話機能	電話帳や簡易留守録再生、スピードダイヤルなど電話の機能が利用できます。 電話機能の使いかたについて詳しくは、「電話機能メニューを利用する」を参照してください。
設定	本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。

1



 メインメニューが表示されます。

2

項目を選択  



 メニューに対応したアプリや機能が起動／表示されます。

- メニューはダイヤルキー ( , , ) に対応しており、各キーを押すことでもアプリや機能を起動／表示できます。
-  を押すと1つ前の画面に戻ります。

メインメニュー利用時の操作

メニューのレイアウトを変更する

 (メニュー)  レイアウト   でレイアウトを選択  

メニューのフォントサイズを変更する

 (メニュー)  フォントサイズ  中 / 大

メールメニューを利用する

項目	説明
メール	ソフトバンクの携帯電話でSMS／S!メールを利用するためのアプリケーションです。「@softbank.ne.jp」「@x.vodafone.ne.jp」のメールアドレスを使ったメールの送信や受信が可能です。
PCメール	メールアカウントを登録することで、外出先においても自宅や会社のeメールを送信したり、受信することができます。 本機には複数のeメールのアカウントを登録することができます。

1

■ ➡ メール



■ メールメニューが表示されます。

2

項目を選択 ➡ ■

 アプリが起動します。

アラームメニューを利用する

項目	説明
アラーム	アラームを利用できます。 アラームについて詳しくは、「 アラームを利用する 」を参照してください。
カウントダウンタイマー	カウントダウンタイマーを利用できます。 カウントダウンタイマーについて詳しくは、「 カウントダウンタイマーを利用する 」を参照してください。
ストップウォッチ	ストップウォッチを利用できます。 ストップウォッチについて詳しくは、「 ストップウォッチを利用する 」を参照してください。

1

  アラーム



 アラームメニューが表示されます。

項目を選択  

 アプリが起動します。

ツールメニューを利用する

項目	説明
メモ帳	よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。 メモ帳について詳しくは、「 メモ帳に登録する 」を参照してください。
簡易ライト	カメラ機能の撮影ライトを利用して、薄暗い場所などで簡易的なライトとして使うことができます。 簡易ライトについて詳しくは、「 簡易ライトを利用する 」を参照してください。
歩数計	歩数や歩行距離、消費カロリーなどの記録や管理をすることができます。 歩数計について詳しくは、「 歩数計を利用する 」を参照してください。
天気アプリ	登録した地域の天気情報を確認することができます。 天気アプリについて詳しくは、「 天気アプリを利用する 」を参照してください。
FMラジオ	FMラジオを聴くことができます。 FMラジオについて詳しくは、「 FMラジオを利用する 」を参照してください。
漢字チェック	画数の多い漢字などを画面に大きく表示して確認することができます。 漢字チェックについて詳しくは、「 漢字チェックを利用する 」を参照してください。
音声レコーダー	会議や取材などの音声を、内部ストレージに録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。 音声レコーダーについて詳しくは、「 音声レコーダーを利用する 」を参照してください。
OfficeSuite	パソコンなどで作成されたMicrosoft®Word／Excel®／PowerPoint®やPDFのファイルを表示することに対応したアプリケーションです。 対象ファイルを閲覧・確認したいときに、手軽に利用することができます。 OfficeSuiteは、ポインター対応アプリです。
バッテリーケアモード	電池への充電容量を85%に抑えることで、電池劣化を抑制し、本機を長期間使えるようにします。 バッテリーケアモードについて詳しくは、「 バッテリーケアモードを設定する 」を参照してください。
オートアシスト	本機を持ち上げたときにサブディスプレイの点灯やお知らせの通知を自動

	的に行うなど、お客様の日常の行動やライフスタイルに合わせて最適な機能をアシストします。 オートアシストについて詳しくは、「オートアシストを設定する」を参照してください。
赤外線	赤外線通信を利用できます。 赤外線について詳しくは、「赤外線通信を利用する」を参照してください。

1

■ ➡ ツール



🚩 ツールメニューが表示されます。

2

項目を選択 ➡ ■

🚩 アプリが起動します。

サービスメニューを利用する

項目	説明
連携しよう	タブレットと連携させて便利に使えるアプリです。電話着信やメールなどの通知をタブレットに表示したり、閲覧していたウェブサイトをタブレットの大画面で続きから見ることができます。連携しようについて詳しくは、「 タブレットと連携する 」を参照してください。
ブラウザ保護	セキュリティサービス「詐欺ウォール」により、インターネット利用時にワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客さまの端末をお守りします。 ご利用いただくには「ケータイ基本パック for 4G ケータイ」または「詐欺ウォール」へのお申し込みが必要です。
Wi-Fiスポット設定	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続(ログイン)することができるようになるアプリです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。 Wi-Fiスポット設定について詳しくは、「 ソフトバンクWi-Fiスポットを利用する 」を参照してください。
テザリング(インターネット共有)	本機をモバイルルーターとして利用するためのアプリケーションです。 ご利用にはテザリングオプションの加入が必要です。テザリングについて詳しくは、「 テザリング機能を利用する 」を参照してください。
かんたんデータコピー	iPhoneやスマートフォンなど端末内にある電話帳やメール等のデータを、かんたんに別の端末にコピーできるアプリです。 サーバやSDカードを経由せず、コピー元、コピー先の端末をダイレクトに接続することで、かんたんに・はやくデータコピーが可能です。 機種変更時に、これまでお使いの端末から新たな端末にデータをコピーしたい場合に便利です。
あんしんバックアップ	ご利用の端末の電話帳等のデータを専用サーバーやSDカードなどに保存したり、保存先から読み込むことができます。SDカードへは発着信履歴や写真動画等のデータも保存できます。 端末の機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合に便利です。
あんしんフィルター	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全に携帯電話が利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。 あんしんフィルターは、ポインター対応アプリです。 あんしんフィルターについて詳しくは、「 あんしんフィルターを利用する 」を参照してください。
みまもりマップ	遠く離れた家族や友人にあなたのいる位置情報を定期的に送信するサー

	ビスです。 平常時の家族間での位置情報交換など、家族や周囲でお互いを見守るための機能をご用意しています。
位置ナビLink	本機の現在地をほかのお客さまから検索ができるようになるアプリケーションです。 本アプリケーションの利用には、検索をするお客さまが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。
リモートサポート	ケータイなんでもサポートにご加入いただいた方向けのアプリです。 このアプリを利用することでお客様の端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。 リモートサポートについて詳しくは、「遠隔サポートを利用する(リモートサポート)」を参照してください。
緊急・災害	・緊急速報メール 気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やパイプレーション、画面表示ですぐにお知らせします。 また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。 ・災害用伝言板 震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したEメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。 ・災害用音声お届けサービス 震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、パケット通信により音声メッセージをお届けします。
法人サービス ¹	・電話帳配布 社内共通の連絡先データを本機の電話帳に追加できます。 管理者が作成・編集した社内共通の電話帳リストをメールで受信し、メールに添付されたファイルを読み込むことで反映できます。 ・共有電話帳 管理者が使用したい電話帳データを作成・編集し、法人コンシェルサイトから共有サーバーにアップロードできます。 アップロード時に法人コンシェルサイトにてアップロード先の回線を指定できます。 端末から共有サーバーへ同期をすることで端末に電話帳データを反映できます。 ・安心遠隔ロック(法人) 端末が紛失・盗難にあった際、遠隔からロックができます。 さらに、電話帳やメール・発着信履歴などのデータを遠隔消去できるので、セキュリティの強化に役立ちます。

・ケータイ機能制御

各機能の制御状況が表示されます。「ケータイ機能制御」とは、業務に不要な機能や、コンプライアンス面で好ましくないとする機能を選択して、まとめて制限できるサービスです。

制御したい機能の指定は、管理者がパソコンから遠隔で一括設定できます。

・法人ブラウザ

管理者が法人コンシェルサイトで指定したサイトのみ接続が可能となるブラウザです。

また、利用者へ許諾を得ることによって本ブラウザのアクセスログを法人コンシェルサイトで確認することもできます。

法人ブラウザについて詳しくは、「[法人ブラウザを利用する\(法人ブラウザ\)](#)」を参照してください。

4 法人のお客様向けサービスとなります。ご利用については別途ご契約が必要です。

1

■ ➡ サービス



■ サービスメニューが表示されます。

項目を選択  

 アプリが起動します。

電話機能メニューを利用する

項目	説明
電話帳	電話番号やメールアドレスを登録することができます。 メールアドレスだけではなく、誕生日などを登録することもできます。 また、登録した連絡先ごとに着信音などを設定できます。 電話帳について詳しくは、「 電話帳を利用する 」を参照してください。
電話帳新規登録	電話帳に新しい連絡先を登録することができます。 電話帳新規登録について詳しくは、「 新しい連絡先を登録する 」を参照してください。
通話履歴	発着信履歴や発信頻度を確認することができます。 通話履歴について詳しくは、「 着信履歴／発信履歴／発信頻度を利用する 」を参照してください。
簡易留守録再生	電話に出ることができないときに録音した伝言を再生します。 簡易留守録再生について詳しくは、「 簡易留守録を再生する 」を参照してください。
留守番電話再生	留守番電話センターに発信して、お預かりした伝言を再生します。 留守番電話サービスについて詳しくは、「 留守番電話サービスを利用する 」を参照してください。
通話音声メモ	通話音声メモの再生や削除などができます。 通話音声メモについて詳しくは、「 通話音声メモを利用する 」を参照してください。
プロフィール	プロフィールの確認や編集ができます。 プロフィールについて詳しくは、「 自分の電話番号を確認する 」を参照してください。
電話帳グループ設定	電話帳グループの追加、削除などができます。 電話帳グループ設定について詳しくは、「 電話帳のグループを設定する 」を参照してください。
通話設定	通話に関する情報の確認や、動作を設定できます。 通話設定について詳しくは、「 通話設定を変更する 」を参照してください。
迷惑電話ブロック	振り込め詐欺や悪質なセールスなどの迷惑電話の発着信に対して警告

	表示でお知らせしたり、公共施設や企業からの発着信時にハローページの情報をもとに自動で相手の名称を表示するので、安心して電話をご利用になれます。 ご利用いただくには「ケータイ基本パック for 4Gケータイ」または「迷惑電話ブロック」へのお申し込みが必要です。 迷惑電話ブロックについて詳しくは、「迷惑電話に関わる発着信を自動でブロックする(迷惑電話ブロック)」を参照してください。
スピードダイヤル	電話帳に登録した相手にすばやく電話をかけることができます。 スピードダイヤルについて詳しくは、「スピードダイヤルで電話をかける」を参照してください。
ダミー着信	電話がかかってきたように着信音を鳴らすことができます。 ダミー着信について詳しくは、「ダミー着信を利用する」を参照してください。

1

☐ ➡ 電話機能



🚩 電話機能メニューが表示されます。

項目を選択 ➡ ☐

 アプリや機能が起動します。

カスタムメニューの使いかた

よく使うアプリをカスタムメニューに登録することができます。

↓ カスタムメニューにアプリを登録する

↓ カスタムメニューからアプリを呼び出す

カスタムメニューにアプリを登録する

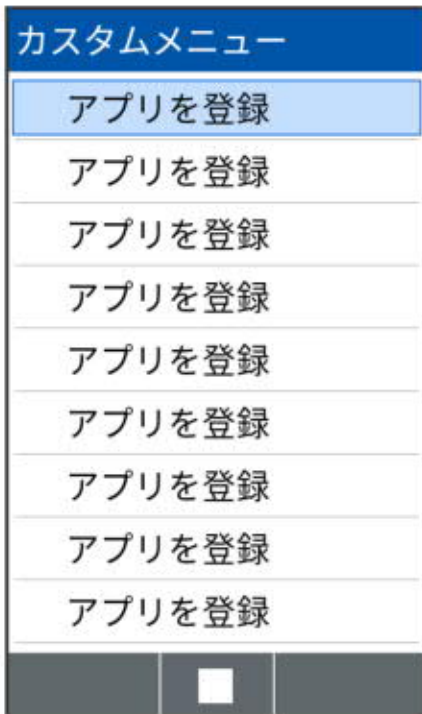
1

■ ➡ 🌐 (カスタムメニュー)



🚩 カスタムメニュー画面が表示されます。

登録する位置を選択 → 



 アプリ選択画面が表示されます。

登録するアプリを選択 → 



 アプリの登録が完了します。

カスタムメニューからアプリを呼び出す

カスタムメニューに登録されているアプリリストからアプリを呼び出します。

1

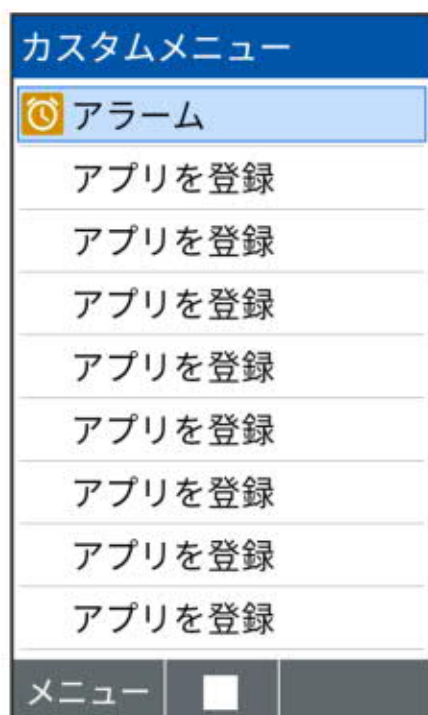
   (カスタムメニュー)



 カスタムメニュー画面が表示されます。

2

利用するアプリを選択  



 アプリが起動します。

カスタムメニュー利用時の操作

カスタムメニューのアプリを変更する

カスタムメニュー画面で登録済みのアプリを選択   (メニュー)  **編集**  変更後のアプリを選択  

カスタムメニューからアプリを削除する

カスタムメニュー画面で登録済みのアプリを選択   (メニュー)  **削除**  削除するアプリを選択   ( 表示)   (削除)

- 削除するアプリを選択   と操作するたびに、選択()／解除()が切り替わります。
- 削除画面で (メニュー)  **全選択**／**全解除**と操作すると、すべてのアプリを選択()／解除()できます。

カスタムメニューのアプリを並べ替える

カスタムメニュー画面でアプリを選択   (メニュー)  **並べ替え**  移動先を選択  